

第4次吉川市総合振興計画後期基本計画策定基礎調査

市民意識調査報告書

平成17年12月

埼玉県吉川市

目次

1．市民意識調査の概要.....	1
（1）調査の目的.....	1
（2）調査の方法等.....	1
（3）設問項目.....	1
（4）本調査を行うにあたって.....	2
2．回答者の属性.....	3
（1）性別.....	3
（2）年代.....	3
（3）居住年数.....	4
（4）居住形態.....	5
3．市民意識調査の結果.....	6
（1）吉川市の住みよさの評価.....	6
（2）定住意向.....	13
（3）吉川市の取り組みについての満足度及び重要度.....	20
（4）重点的に取り組むべき分野の重要度.....	25
（5）情報の入手方法.....	27
（6）情報の入手方法の希望.....	29
（7）知りたい情報.....	31
（8）市民活動や地域活動への参加の有無.....	33
（9）市民活動や地域活動への参加の希望.....	37
（10）自由意見.....	41
4．資料編.....	81
（1）市民意識調査票.....	81
（2）資料.....	89

1. 市民意識調査の概要

(1) 調査の目的

市民が市の現状に対してどのように感じ、評価しているのか、また、これから市の発展方向をどのように認識しているのかなどを把握し、21世紀のまちづくりに向けて市民の意向が後期基本計画策定に十分に反映されるよう、多角的な視点から意見を収集することを目的とする。

(2) 調査の方法等

	内 容
調査対象地域	吉川市全域
調査対象	市内在住の20歳以上の男女
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査実施時期	平成17年8月下旬
抽出方法	無作為抽出
標本数	2,000名
回収率	35%（有効回答700票）

(3) 設問項目

問1	吉川市の住みよさの評価
問2	定住意向
問3	吉川市の取り組みについての満足度および重要度
問4	重点的に取り組むべき分野の重要度
問5	情報の入手方法
問6	情報の入手方法の希望
問7	知りたい情報
問8	市民活動や地域活動への参加の有無
問9	市民活動や地域活動への参加の希望
問10	お答えいただいた方の特性

(4) 本調査を行うにあたって

調査結果の数値は、原則としてパーセンテージ(%)で表記した。%値の母数は、原則としてその質問に対する回答者数(回答すべき人の数)である。

回答の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。したがって、比率の合計は必ずしも100.0%ではない場合(99.9%または100.1%など)がある。

本調査のように全体(母集団)から一部を抽出して行う調査の場合、ここで示された数値(%)をそのまま20歳以上の全市民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差を生じる(標本誤差)。そこで、次式により標本誤差を計算して、20歳以上の全市民の回答を数学的に推測する。

なお、標本誤差は、回答者数(n)及び回答比率(P)によって異なってくる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

N = 母集団数(44,066)

n = 回答者数(700)

P = 回答比率

母集団:20歳以上の市民総数(平成17年1月1日現在)

上記の式を今回の調査に当てはめて算出したのが下記の表である。この表の見方は、例えば「ある設問の回答者数が700人であり、その設問中の選択肢の回答比率が50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.7%以内(46.3~53.7%)である」ことを示す。

表 標準誤差

回答比率(P) 回答者数(n)	90% または 10% 程度	80% または 20% 程度	70% または 30% 程度	60% または 40% 程度	50% 程度
700	± 2.2	± 3.0	± 3.4	± 3.7	± 3.7
500	± 2.7	± 3.6	± 4.1	± 4.4	± 4.4
200	± 4.2	± 5.6	± 6.5	± 6.9	± 7.1
100	± 6.0	± 8.0	± 9.2	± 9.8	± 10.0
50	± 8.5	± 11.3	± 13.0	± 13.8	± 14.1

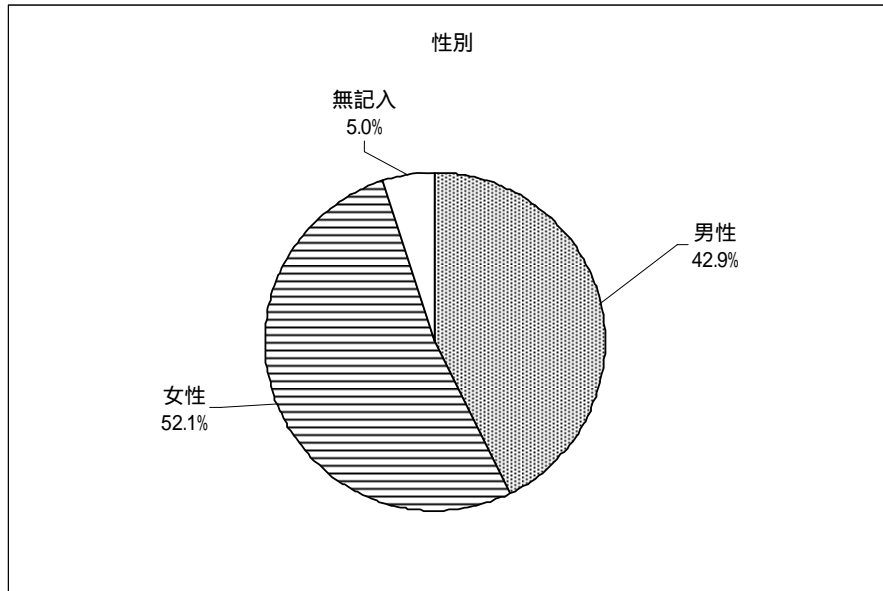
2. 回答者の属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男」より「女」の方が多くなっている。

(1つ選択)

			実数	比率
男	性		300	42.9%
女	性		365	52.1%
無	記	入	35	5.0%
母		数	700	100.0%

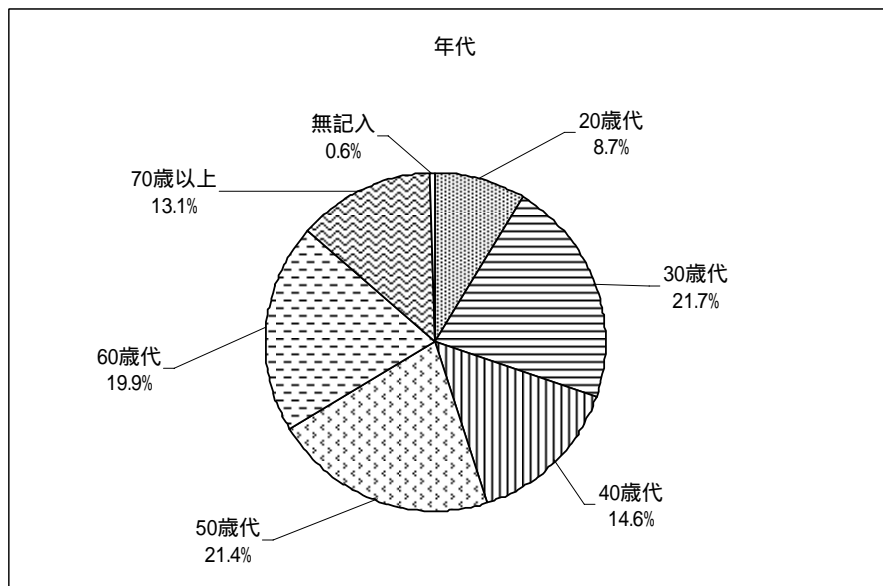


(2) 年代

回答者の年代は、「30歳代」・「50歳代」・「60歳代」がそれぞれ約2割強となっている。

(1つ選択)

			実数	比率
20	歳	代	61	8.7%
30	歳	代	152	21.7%
40	歳	代	102	14.6%
50	歳	代	150	21.4%
60	歳	代	139	19.9%
70	歳	以	92	13.1%
無	記	入	4	0.6%
母		数	700	100.0%

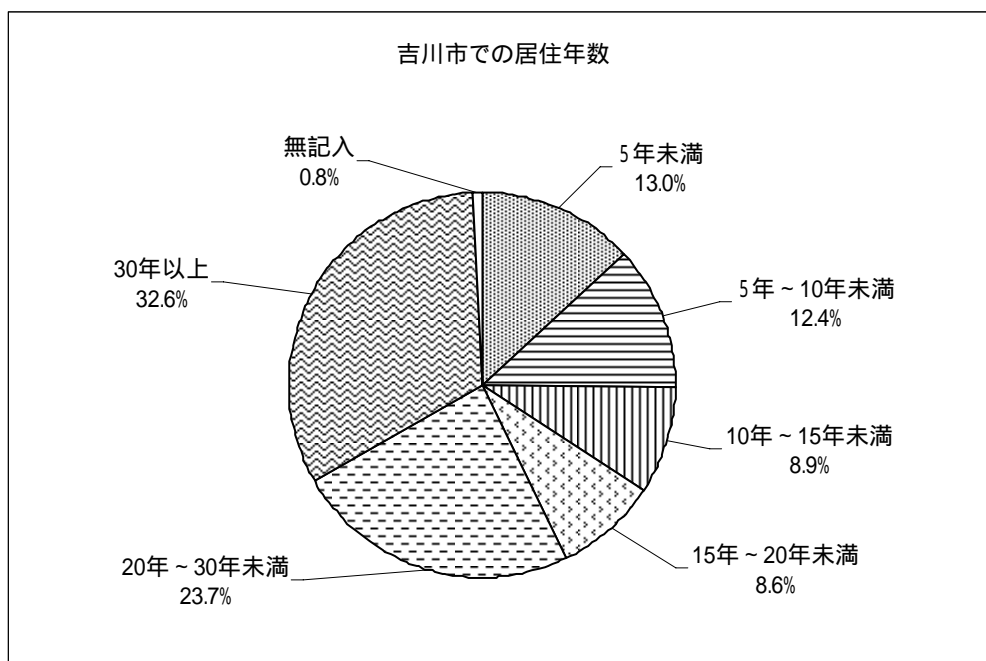


(3) 居住年数

回答者の居住年数は、「30年以上」が最も多く、次いで「20年～30年未満」、「5年未満」の順となっている。

(1つ選択)

	実数	比率
5年未満	91	13.0%
5年～10年未満	87	12.4%
10年～15年未満	62	8.9%
15年～20年未満	60	8.6%
20年～30年未満	166	23.7%
30年以上	228	32.6%
無記入	6	0.8%
母数	700	100.0%

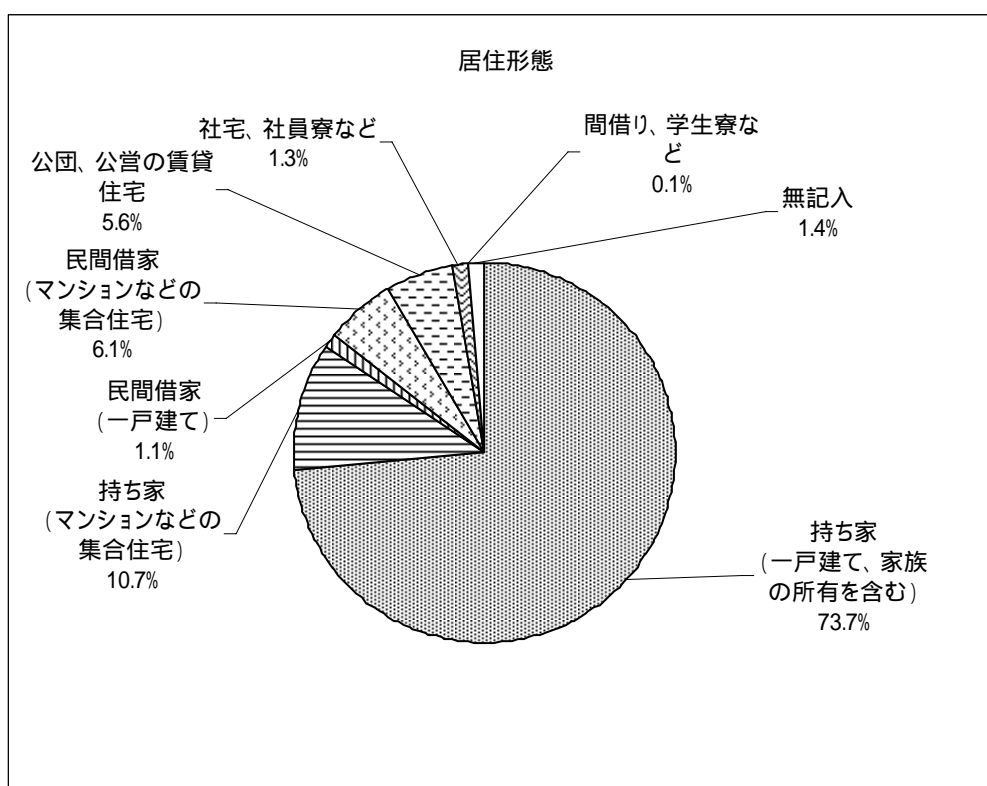


(4) 居住形態

回答者の居住形態は、「持ち家（一戸建て、家族の所有を含む）」が最も多く過半数を占めている。次いで「持ち家（マンションなどの集合住宅）」、「民間借家（マンションなどの集合住宅）」の順となっている。

(1つ選択)

	実数	比率
持ち家（一戸建て、家族の所有を含む）	516	73.7%
持ち家（マンションなどの集合住宅）	75	10.7%
民間借家（一戸建て）	8	1.1%
民間借家（マンションなどの集合住宅）	43	6.1%
公団、公営の賃貸住宅	39	5.6%
社宅、社員寮など	9	1.3%
間借り、学生寮など	1	0.1%
無記入	9	1.4%
母数	700	100.0%



3. 市民意識調査の結果

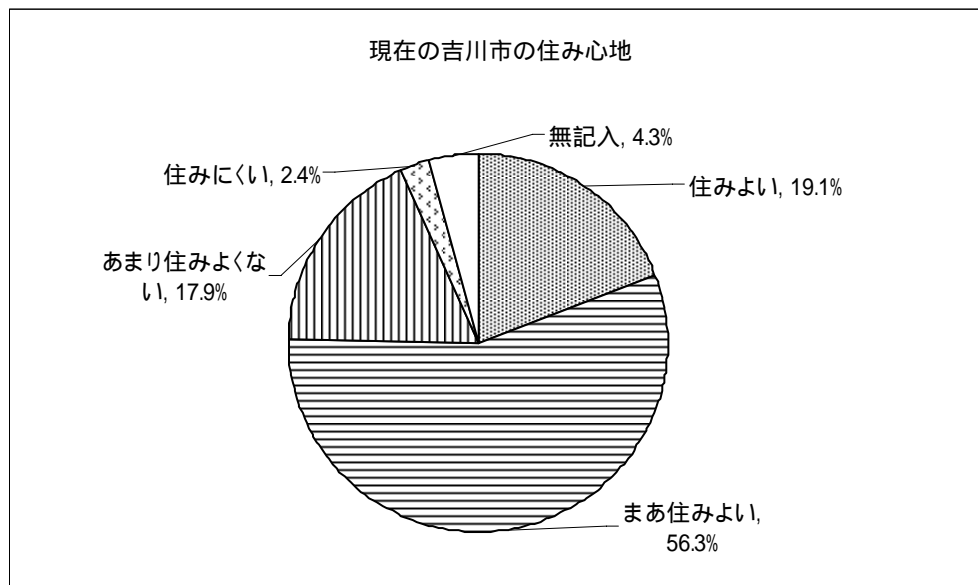
(1) 吉川市の住みよさの評価

問1. 現在の吉川市の住み心地をどのように感じていますか。

現在の吉川市の住み心地については、「まあ住みよい」が過半数を占め、次いで「住みよい」、「あまり住みよくない」の順となっている。

(1つ選択)

	実数	比率
住　　み　　よ　　い	134	19.1%
ま　あ　住　み　よ　い	394	56.3%
あ　ま　り　住　み　よ　く　な　い	125	17.9%
住　　み　　に　　く　　い	17	2.4%
無　　記　　入	30	4.3%
母　　数	700	100.0%



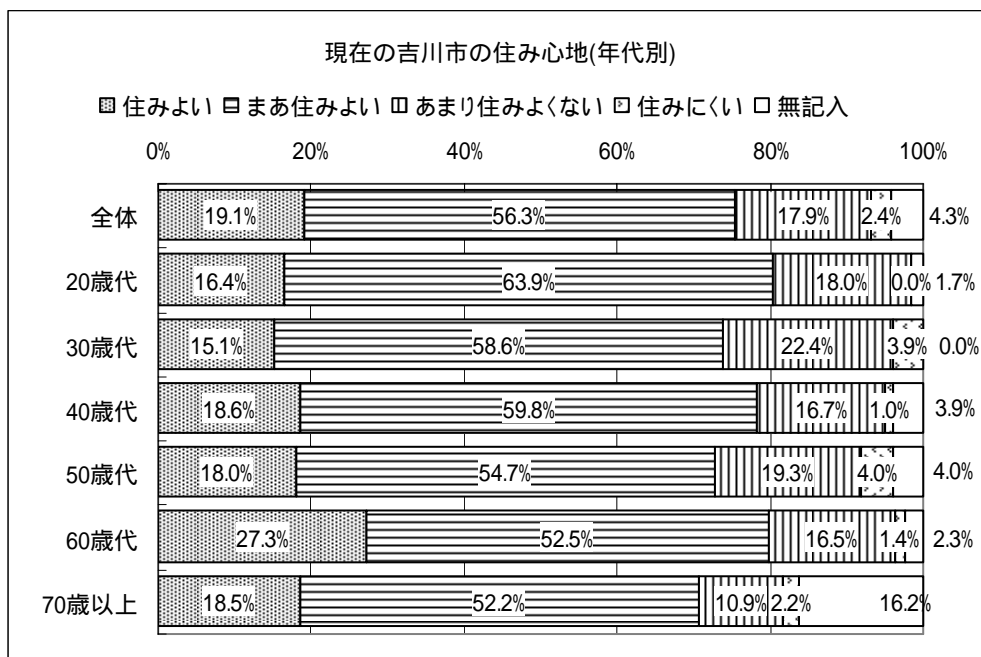
【年代別】

年代別の住みよさの評価は、「住みよい」では60歳代が割合の最も高い年代で、30歳代が最も低い年代となっている。

「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた割合では、平均と比べて - 4.7 から + 4.9 ポイント範囲にあり年代別に大きな差はみられない。

(1つ選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
住みよい	10	16.4%	23	15.1%	19	18.6%	27	18.0%	38	27.3%	17	18.5%	0	0.0%
まあ住みよい	39	63.9%	89	58.6%	61	59.8%	82	54.7%	73	52.5%	48	52.2%	2	50.0%
あまり住みよくない	11	18.0%	34	22.4%	17	16.7%	29	19.3%	23	16.5%	10	10.9%	1	25.0%
住みにくい	0	0.0%	6	3.9%	1	1.0%	6	4.0%	2	1.4%	2	2.2%	0	0.0%
無記入	1	1.7%	0	0.0%	4	3.9%	6	4.0%	3	2.3%	15	16.2%	1	25.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%



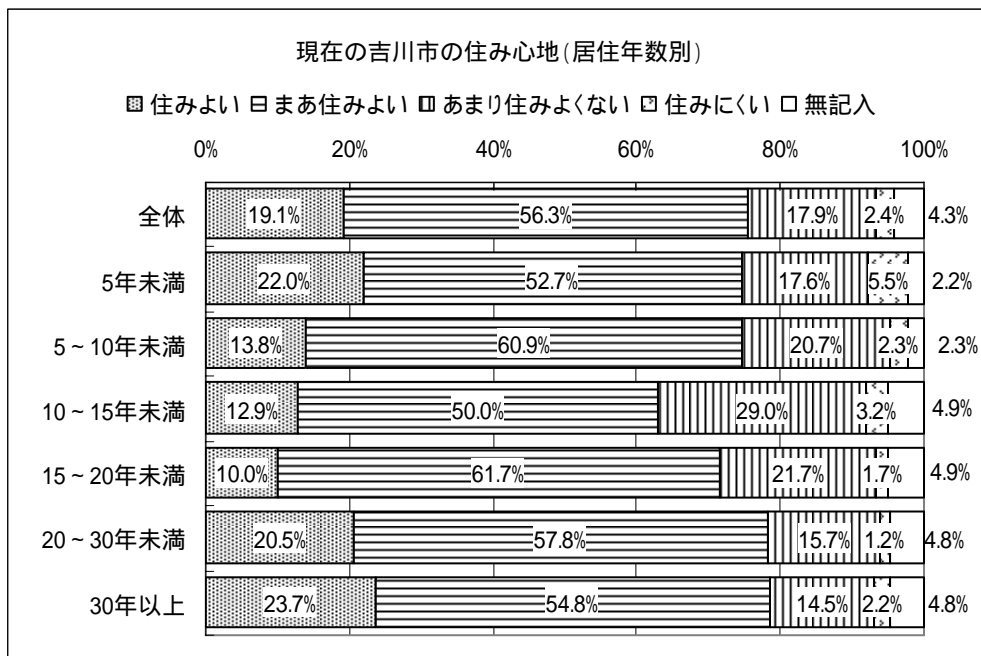
【居住年数別】

居住年数別の住みよさの評価は、「住みよい」では30年以上の割合が最も高く、15～20年未満が最も低くなっている。

「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた割合でみると、居住年数10～15年未満以外の区分では、平均と比較して-3.7から+3.1ポイントの範囲内であるのに対し、居住年数10～15年未満では-12.5ポイントと評価が低くなっている特徴がみられる。

(1つ選択)

	居住年数別													
	5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20～30年未満		30年以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
住みよい	20	22.0%	12	13.8%	8	12.9%	6	10.0%	34	20.5%	54	23.7%	0	0.0%
まあ住みよい	48	52.7%	53	60.9%	31	50.0%	37	61.7%	96	57.8%	125	54.8%	4	66.7%
あまり住みよくない	16	17.6%	18	20.7%	18	29.0%	13	21.7%	26	15.7%	33	14.5%	1	16.7%
住みにくい	5	5.5%	2	2.3%	2	3.2%	1	1.7%	2	1.2%	5	2.2%	0	0.0%
無記入	2	2.2%	2	2.3%	3	4.9%	3	4.9%	8	4.8%	11	4.8%	1	16.6%
母数	91	100%	87	100%	62	100%	60	100%	166	100%	228	100%	6	100%



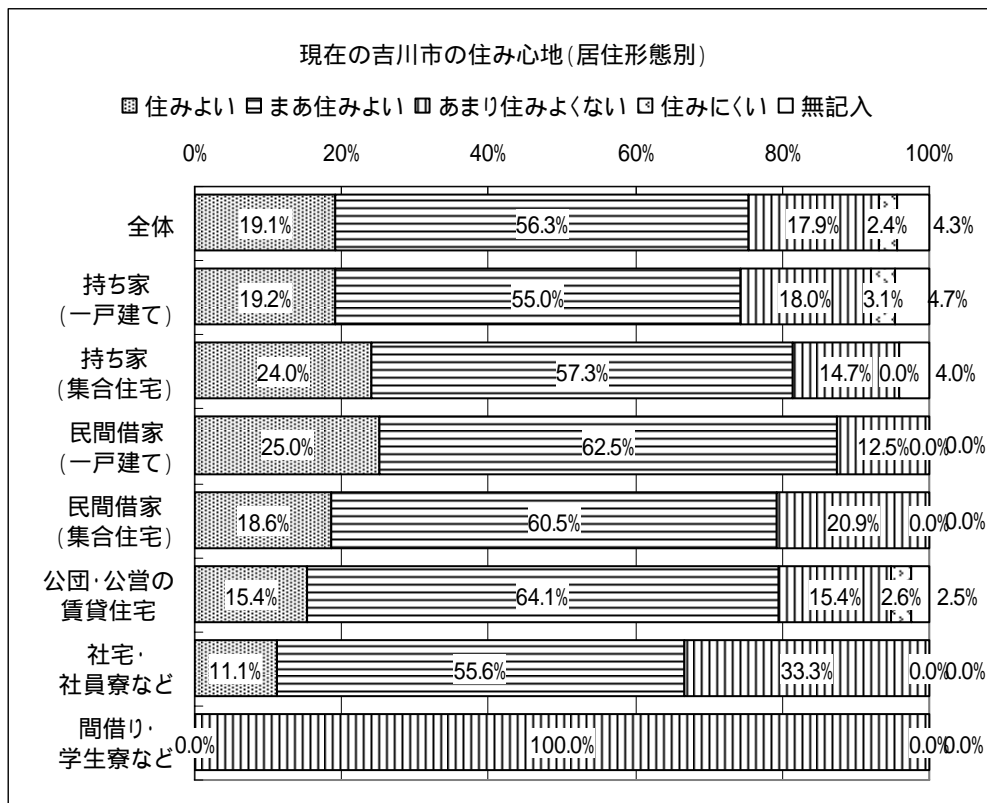
【居住形態別】

居住形態別の住みよさの評価は、「住みよい」では「民間借家（一戸建て）」が最も高く、「社宅・社員寮など」が最も低くなっている。

社宅・社員寮などを除くと、「一戸建てか集合住宅」か、「持ち家が借家か」による住みよさの評価についての関係はみられない。

(1つ選択)

	居住形態別															
	持ち家 (一戸建て)		持ち家 (集合住宅)		民間借家 (一戸建て)		民間借家 (集合住宅)		公団・公営の 賃貸住宅		社宅・ 社員寮など		間借り・ 学生寮など		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
住みよい	99	19.2%	18	24.0%	2	25.0%	8	18.6%	6	15.4%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%
まあ住みよい	284	55.0%	43	57.3%	5	62.5%	26	60.5%	25	64.1%	5	55.6%	0	0.0%	6	66.7%
あまり住みよくない	93	18.0%	11	14.7%	1	12.5%	9	20.9%	6	15.4%	3	33.3%	1	100%	1	11.1%
住みにくい	16	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無記入	24	4.7%	3	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%
母数	516	100%	75	100%	8	100%	43	100%	39	100%	9	100%	1	100%	9	100%



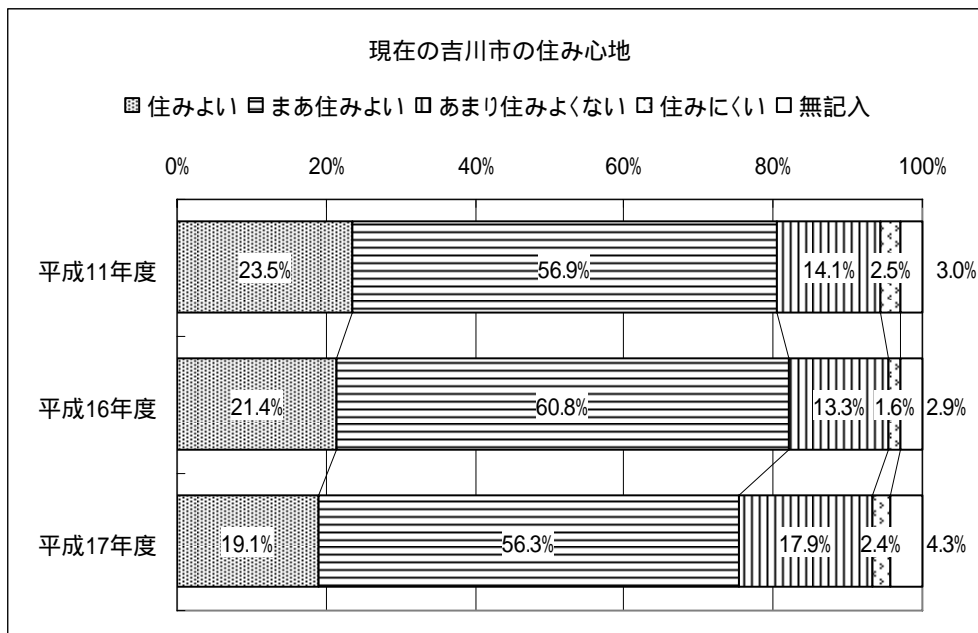
【経年変化】

過去の市民意識調査との比較による住みよさの評価の経年変化では、「住みよい」と答えた方の割合は、「平成 11 年度」と比べると 4.4 ポイント減少している。また、「まあ住みよい」と答えた割合はほぼ同じとなっている。

「住みにくい」と答えた割合は、変化はみられない。「あまり住みよくない」と答えた割合が 3.8 ポイント増加している。

(1つ選択)

	平成11年度	平成16年度	平成17年度
住みよい	23.5%	21.4%	19.1%
まあ住みよい	56.9%	60.8%	56.3%
あまり住みよくない	14.1%	13.3%	17.9%
住みにくい	2.5%	1.6%	2.4%
無記入	3.0%	2.9%	4.3%
母数	100.0%	100.0%	100.0%

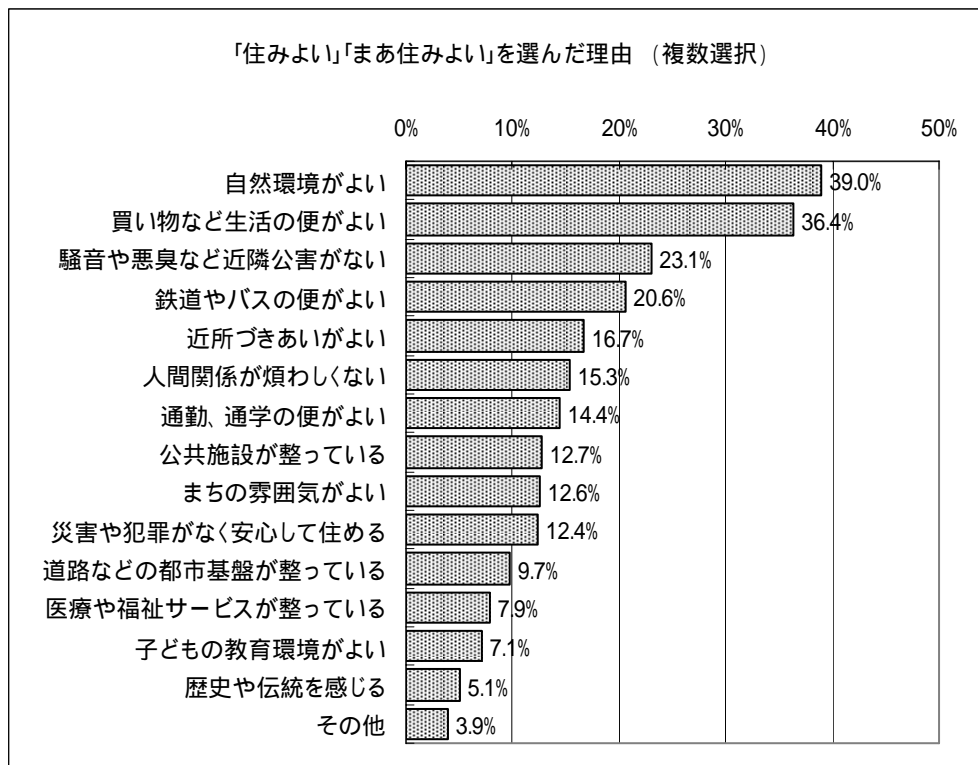


問1で「1.」または「2.」を選んだ理由

問1で「住みよい」または「まあ住みよい」と回答した理由は、「自然環境がよい」が最も多く、次いで「買い物などの生活の便がよい」、「騒音や悪臭など近隣公害がない」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
自然環境がよい	273	39.0%
道路などの都市基盤が整っている	68	9.7%
鉄道やバスの便がよい	144	20.6%
近所づきあいがよい	117	16.7%
人間関係が煩わしくない	107	15.3%
通勤、通学の便がよい	101	14.4%
子どもの教育環境がよい	50	7.1%
騒音や悪臭など近隣公害がない	162	23.1%
災害や犯罪がなく安心して住める	87	12.4%
公共施設が整っている	89	12.7%
医療や福祉サービスが整っている	55	7.9%
歴史や伝統を感じる	36	5.1%
買い物など生活の便がよい	255	36.4%
まちの雰囲気がよい	88	12.6%
その他	27	3.9%
母数	700	100.0%

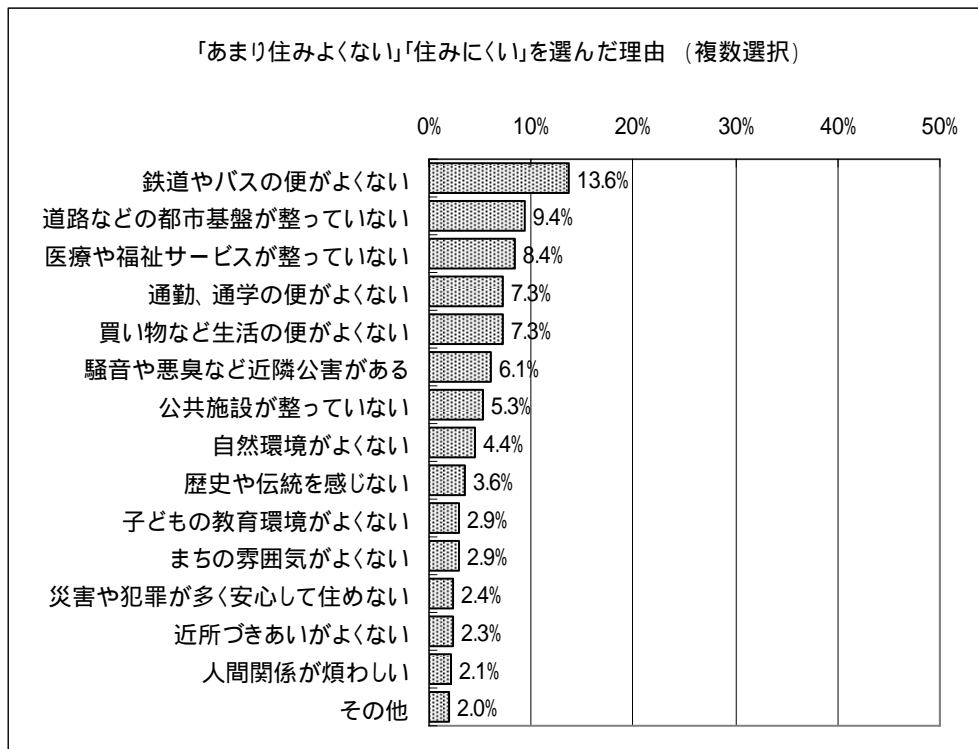


問1で「3.」または「4.」を選んだ理由

問1で「あまり住みよくない」または「住みにくい」と回答した理由は、「鉄道やバスの便がよくない」が最も多く、次いで「道路などの都市基盤が整っていない」、「医療や福祉サービスが整っていない」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
自然環境がよくない	31	4.4%
道路などの都市基盤が整っていない	66	9.4%
鉄道やバスの便がよくない	95	13.6%
近所づきあいがよくない	16	2.3%
人間関係が煩わしい	15	2.1%
通勤、通学の便がよくない	51	7.3%
子どもの教育環境がよくない	20	2.9%
騒音や悪臭など近隣公害がある	43	6.1%
災害や犯罪が多く安心して住めない	17	2.4%
公共施設が整っていない	37	5.3%
医療や福祉サービスが整っていない	59	8.4%
歴史や伝統を感じない	25	3.6%
買い物など生活の便がよくない	51	7.3%
まちの雰囲気がよくない	20	2.9%
その他	14	2.0%
母数	700	100.0%



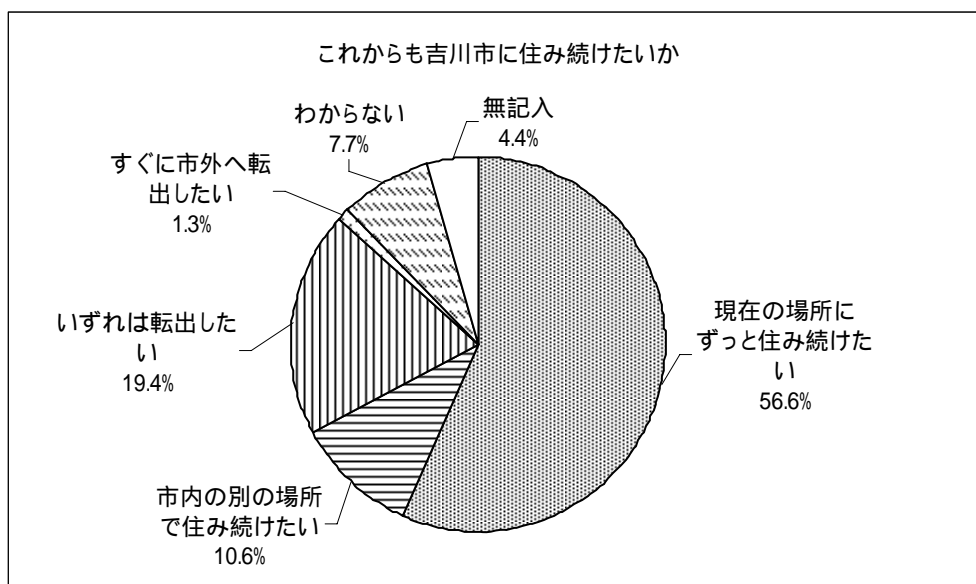
(2) 定住意向

問2. あなたは、これからも吉川市に住み続けたいと思いますか。

定住意向については、「現在の場所にずっと住み続けたい」が過半数を占め、次いで「いずれは転出したい」、「市内の別の場所で住み続けたい」の順となっている。

(1つ選択)

	実数	比率
現在の場所にずっと住み続けたい	396	56.6%
市内の別の場所で住み続けたい	74	10.6%
いずれは転出したい	136	19.4%
すぐに市外へ転出したい	9	1.3%
わからない	54	7.7%
無記入	31	4.4%
母数	700	100.0%



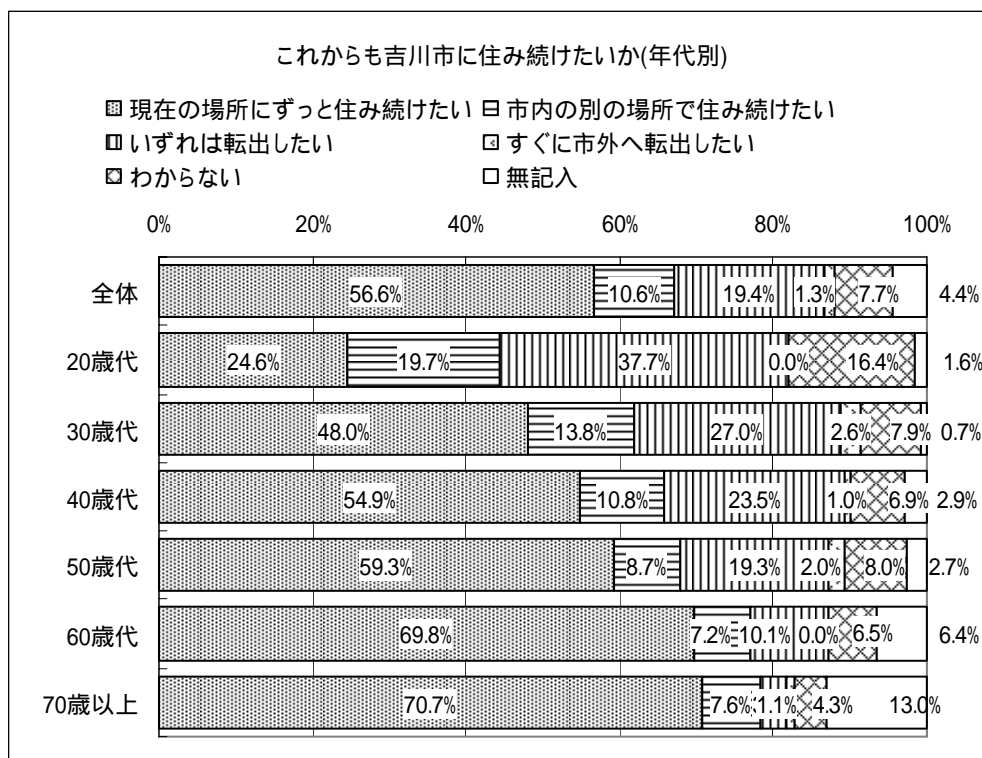
【年代別】

年代別の定住意向は、「現在の場所にずっと住みたい」では、「70歳以上」での割合が最も高く、「20歳代」が最も低くなっている。

20歳代については、「現在の場所にずっと住みたい」と「市内の別の場所で住みたい」を合わせても50%に達しておらず、定住意向が低い傾向がみられる。

(1つ選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
現在の場所にずっと住みたい	15	24.6%	73	48.0%	56	54.9%	89	59.3%	97	69.8%	65	70.7%	1	25.0%
市内の別の場所で住みたい	12	19.7%	21	13.8%	11	10.8%	13	8.7%	10	7.2%	7	7.6%	0	0.0%
いずれは転出したい	23	37.7%	41	27.0%	24	23.5%	29	19.3%	14	10.1%	3	3.3%	2	50.0%
すぐに市外へ転出したい	0	0.0%	4	2.6%	1	1.0%	3	2.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
わからない	10	16.4%	12	7.9%	7	6.9%	12	8.0%	9	6.5%	4	4.3%	0	0.0%
無記入	1	1.6%	1	0.7%	3	2.9%	4	2.7%	9	6.4%	12	13.0%	1	25.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%



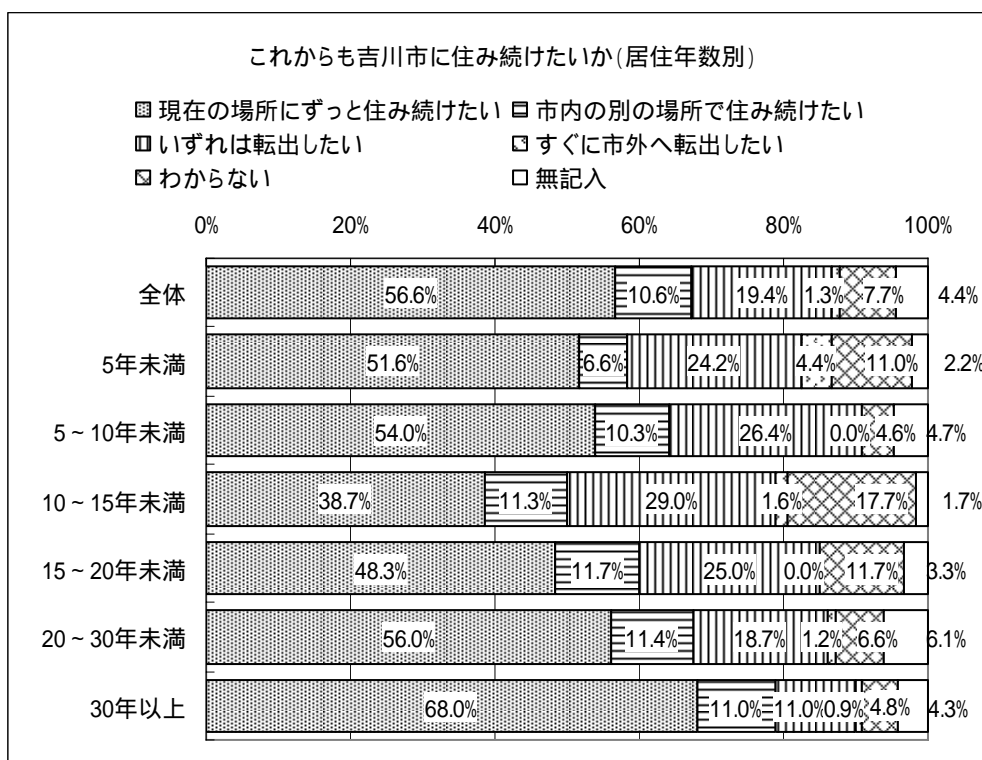
【居住年数別】

居住年数別の定住意向は、「現在の場所にずっと住みたい」では、「30年以上」での割合が最も高く、「10～15年未満」での割合が最も低くなっている。

「10～15年未満」については、「現在の場所にずっと住みたい」と「市内の別の場所で住みたい」を合わせても50%に過ぎず、定住意向が低い傾向がみられる。

(1つ選択)

	居住年数別													
	5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20～30年未満		30年以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
現在の場所にずっと住みたい	47	51.6%	47	54.0%	24	38.7%	29	48.3%	93	56.0%	155	68.0%	1	16.7%
市内の別の場所で住みたい	6	6.6%	9	10.3%	7	11.3%	7	11.7%	19	11.4%	25	11.0%	1	16.7%
いずれは転出したい	22	24.2%	23	26.4%	18	29.0%	15	25.0%	31	18.7%	25	11.0%	2	33.3%
すぐに市外へ転出したい	4	4.4%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	2	1.2%	2	0.9%	0	0.0%
わからない	10	11.0%	4	4.6%	11	17.7%	7	11.7%	11	6.6%	11	4.8%	0	0.0%
無記入	2	2.2%	4	4.7%	1	1.7%	2	3.3%	10	6.1%	10	4.3%	2	33.3%
母数	91	100%	87	100%	62	100%	60	100%	166	100%	228	100%	6	100%



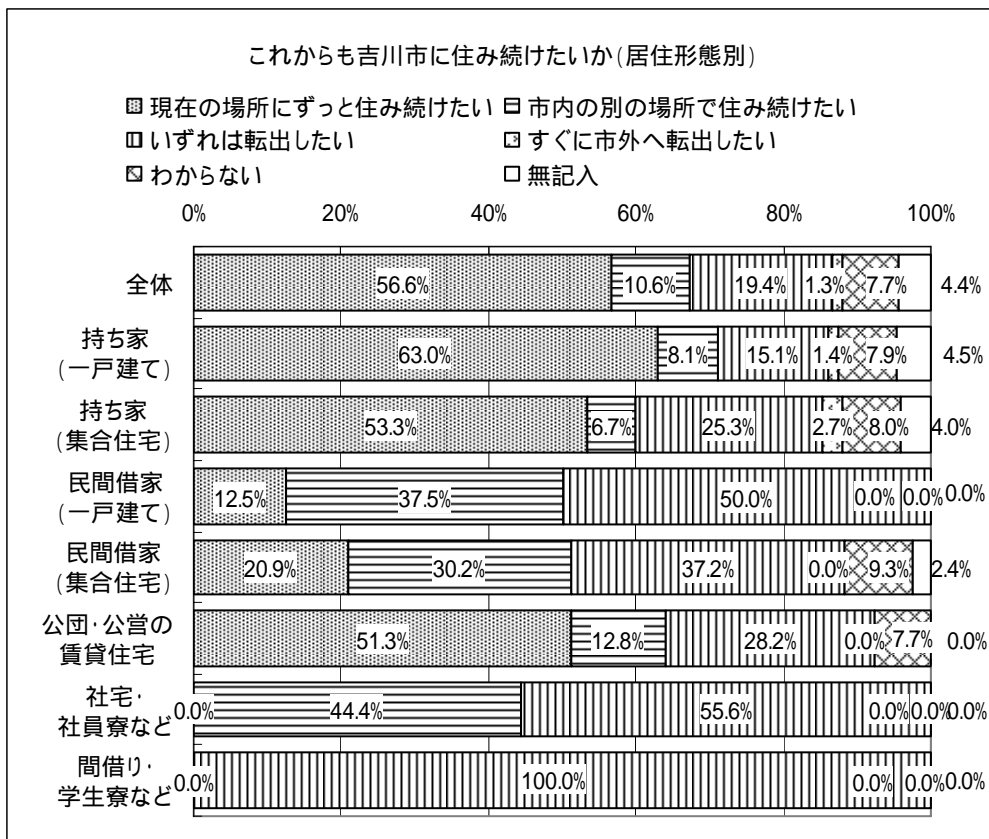
【居住形態別】

居住形態別の定住意向は、「現在の場所にずっと住みたい」では、「持ち家(一戸建て)」での割合が最も高い。

民間借家については「現在の場所にずっと住みたい」の割合は低い、「市内の別の場所で住みたい」の割合が高くなっている。

(1つ選択)

	居住形態別															
	持ち家 (一戸建て)		持ち家 (集合住宅)		民間借家 (一戸建て)		民間借家 (集合住宅)		公団・公営の 賃貸住宅		社宅・ 社員寮など		間借り・ 学生寮など		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
現在の場所に ずっと住みたい	325	63.0%	40	53.3%	1	12.5%	9	20.9%	20	51.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%
市内の別の場所 で住みたい	42	8.1%	5	6.7%	3	37.5%	13	30.2%	5	12.8%	4	44.4%	0	0.0%	2	22.2%
いずれは転出 したい	78	15.1%	19	25.3%	4	50.0%	16	37.2%	11	28.2%	5	55.6%	1	100%	2	22.2%
すぐに市外へ 転出したい	7	1.4%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	41	7.9%	6	8.0%	0	0.0%	4	9.3%	3	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	44.5%
無記入	23	4.5%	3	4.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.0%
母数	516	100%	75	100%	8	100%	43	100%	39	100%	9	100%	1	100%	9	100%

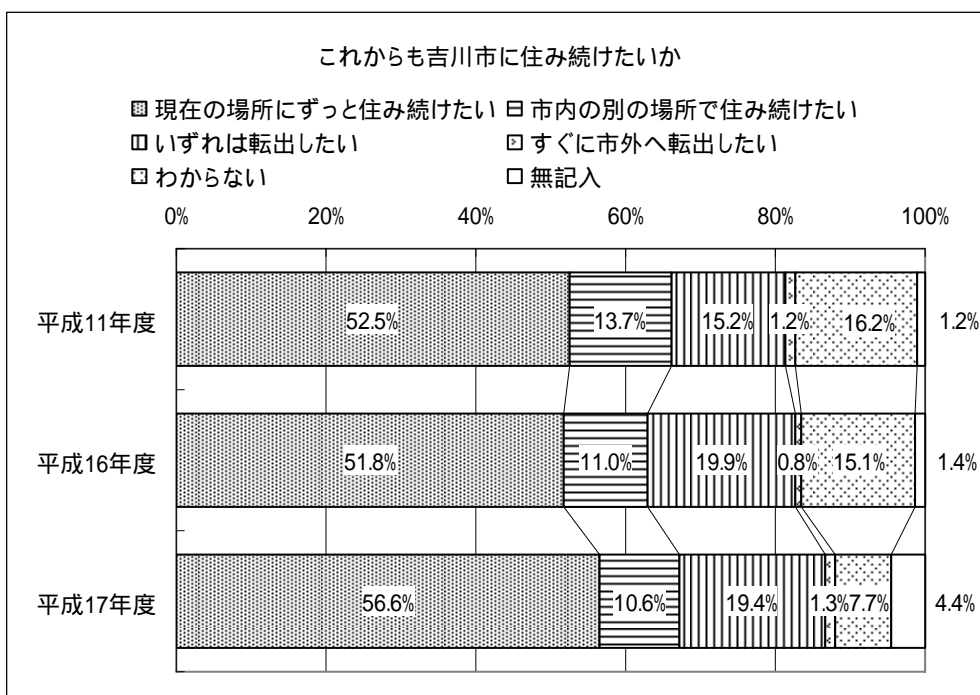


【経年変化】

過去の市民意識調査との比較による「現在の場所にずっと住みたい」と答えた割合は、「平成11年度」と比べると4.1ポイント高くなっている。また、「いずれは転出したい」と答えた割合も4.2ポイント高くなっている。

(1つ選択)

	平成11年度	平成16年度	平成17年度
現在の場所にずっと住みたい	52.5%	51.8%	56.6%
市内の別の場所で住みたい	13.7%	11.0%	10.6%
いずれは転出したい	15.2%	19.9%	19.4%
すぐに市外へ転出したい	1.2%	0.8%	1.3%
わからない	16.2%	15.1%	7.7%
無記入	1.2%	1.4%	4.4%
母数	100.0%	100.0%	100.0%



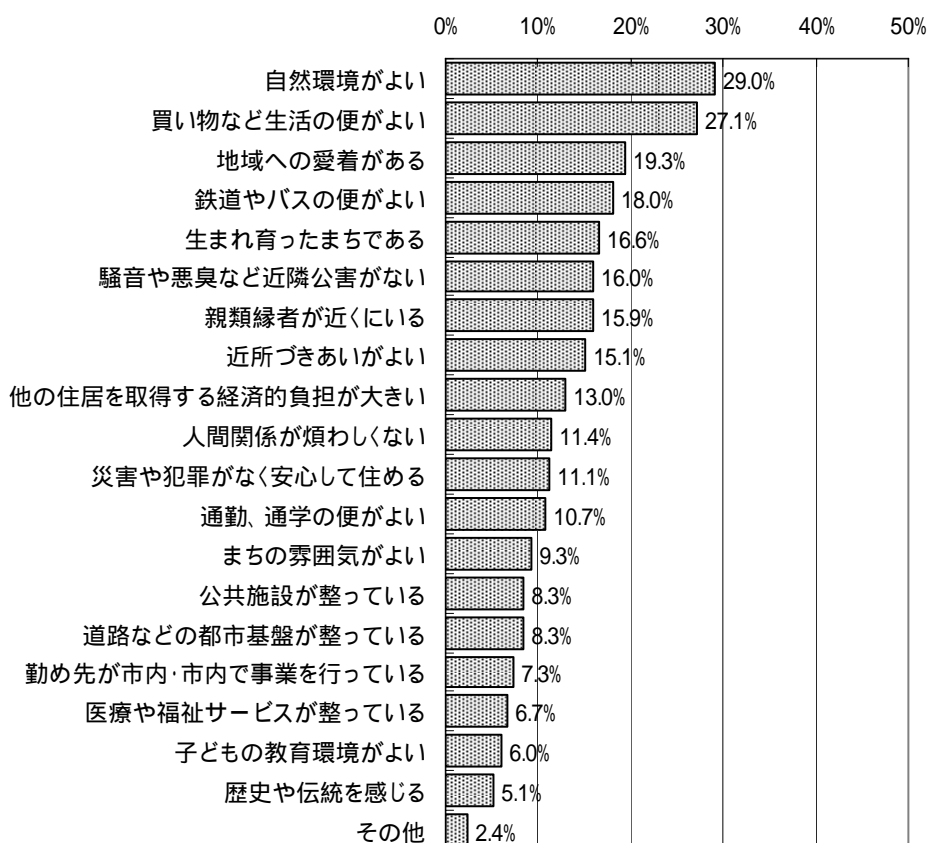
「1.」または「2.」を選んだ理由

問2で「現在の場所にずっと住み続けたい」または「市内の別の場所で住み続けたい」と回答した理由は、「自然環境がよい」が最も多く、次いで「買い物など生活の便がよい」、「地域への愛着がある」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
自然環境がよい	203	29.0%
道路などの都市基盤が整っている	58	8.3%
鉄道やバスの便がよい	126	18.0%
近所づきあいがよい	106	15.1%
人間関係が煩わしくない	80	11.4%
通勤、通学の便がよい	75	10.7%
子どもの教育環境がよい	42	6.0%
騒音や悪臭など近隣公害がない	112	16.0%
災害や犯罪がなく安心して住める	78	11.1%
公共施設が整っている	58	8.3%
医療や福祉サービスが整っている	47	6.7%
歴史や伝統を感じる	36	5.1%
買い物など生活の便がよい	190	27.1%
まちの雰囲気がよい	65	9.3%
地域への愛着がある	135	19.3%
勤め先が市内・市内で事業を行っている	51	7.3%
親類縁者が近くにいる	111	15.9%
生まれ育ったまちである	116	16.6%
他の住居を取得する経済的負担が大きい	91	13.0%
その他	17	2.4%
母数	700	100.0%

「現在の場所にずっと住み続けたい」「市内の別の場所に住み続けたい」を選んだ理由 (複数選択)

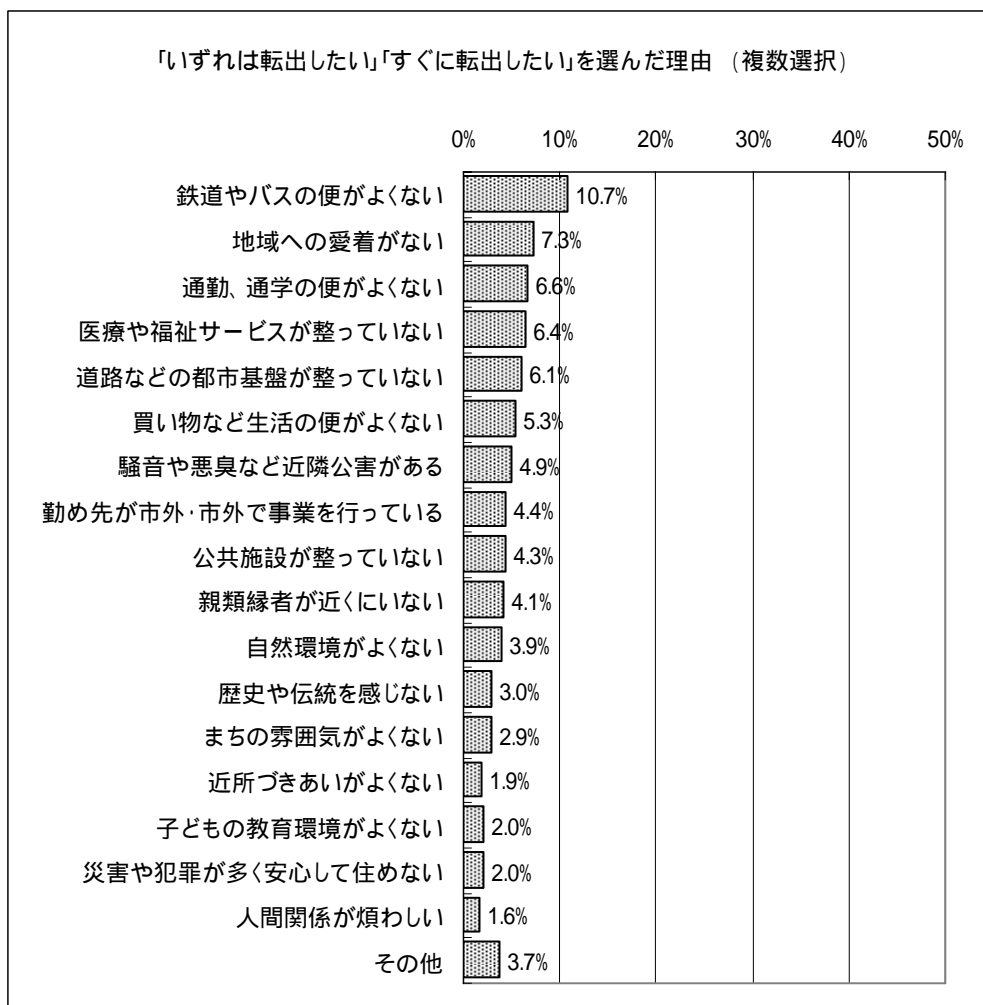


「3.」または「4.」を選んだ理由

問2で「いずれは転出したい」または「すぐに転出したい」と回答した理由は、「鉄道やバスの便がよくない」が最も多く、次いで「地域への愛着がない」、「通勤通学の便がよくない」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
自然環境がよくない	27	3.9%
道路などの都市基盤が整っていない	43	6.1%
鉄道やバスの便がよくない	75	10.7%
近所づきあいがよくない	13	1.9%
人間関係が煩わしい	11	1.6%
通勤、通学の便がよくない	46	6.6%
子どもの教育環境がよくない	14	2.0%
騒音や悪臭など近隣公害がある	34	4.9%
災害や犯罪が多く安心して住めない	14	2.0%
公共施設が整っていない	30	4.3%
医療や福祉サービスが整っていない	45	6.4%
歴史や伝統を感じない	21	3.0%
買い物など生活の便がよくない	37	5.3%
まちの雰囲気がよくない	20	2.9%
地域への愛着がない	51	7.3%
勤め先が市外・市外で事業を行っている	31	4.4%
親類縁者が近くにいない	29	4.1%
その他	26	3.7%
母数	700	100.0%



(3) 吉川市の取り組みについての満足度及び重要度

問3. それぞれの取り組みについて、あなたが考える「満足度」と「重要度」について
満足度

「満足している = 4点」、「やや満足している = 3点」、「やや不満である = 2点」、「不満である = 1点」として点数化したもので、満足度の全体の平均値は 2.455、「普通（「やや満足（3点）」と「やや不満（2点）」の中間）」の水準にある。各取り組みの満足度は、3.020（「上水道の充実」）から、2.037（「新駅と都市拠点整備」）の間に分布している。

年代別では、60歳代・70歳以上・20歳代の順で平均値以上が多く、50歳代では平均値以下が多い。

表 満足度の平均点

分野	取り組み	全体	年代別					
			20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
(1) 市民交流	平均	2.609	2.665	2.583	2.588	2.516	2.665	2.726
	1 コミュニティ活動の促進	2.749	2.650	2.727	2.750	2.711	2.770	2.904
	2 男女共同参画の推進	2.596	2.661	2.612	2.616	2.481	2.634	2.651
	3 平和で思いやりのある地域社会づくり	2.530	2.593	2.568	2.480	2.401	2.540	2.701
	4 国際交流・国内交流	2.551	2.655	2.576	2.588	2.430	2.585	2.534
	5 市民参加のまちづくり	2.389	2.500	2.295	2.316	2.291	2.480	2.631
	6 広報活動	3.000	3.000	2.900	2.878	2.993	3.069	3.243
	7 市政情報の提供	2.528	2.633	2.463	2.531	2.414	2.650	2.583
(2) 健康福祉	8 情報ネットワークづくり	2.530	2.627	2.524	2.546	2.409	2.593	2.564
	平均	2.397	2.496	2.328	2.326	2.243	2.528	2.621
	1 地域福祉のまちづくり	2.273	2.300	2.184	2.289	2.121	2.413	2.485
	2 児童福祉	2.369	2.483	2.265	2.268	2.290	2.536	2.536
	3 保健・予防体制	2.412	2.525	2.466	2.327	2.241	2.464	2.548
	4 高齢者福祉	2.392	2.467	2.410	2.313	2.261	2.479	2.525
(3) 生活環境	5 障害者（児）福祉	2.377	2.567	2.212	2.268	2.210	2.583	2.644
	6 国民健康保険・老人保健	2.561	2.633	2.432	2.495	2.333	2.693	2.988
	平均	2.529	2.489	2.437	2.511	2.457	2.642	2.719
	1 みどり豊かなまちづくり	2.747	2.733	2.780	2.780	2.637	2.779	2.813
	2 居住環境向上	2.634	2.717	2.596	2.644	2.596	2.646	2.710
	3 防災体制の充実	2.333	2.283	2.216	2.310	2.340	2.442	2.437
	4 消防・救急	2.760	2.500	2.558	2.673	2.776	3.008	3.039
(4) 都市基盤	5 防犯・交通安全	2.275	2.167	2.074	2.320	2.179	2.485	2.528
	6 生活環境向上	2.329	2.458	2.367	2.330	2.163	2.309	2.522
	7 資源循環型社会	2.623	2.567	2.466	2.520	2.507	2.828	2.987
	平均	2.455	2.584	2.388	2.391	2.326	2.605	2.563
	1 秩序ある土地利用推進	2.425	2.610	2.429	2.310	2.219	2.560	2.597
	2 土地区画整理など市街地整備	2.382	2.593	2.456	2.208	2.184	2.484	2.522
	3 新駅と都市拠点整備	2.037	2.267	2.021	1.889	1.920	2.195	2.048
(5) 産業振興	4 道路整備	2.226	2.383	2.230	2.139	2.140	2.392	2.058
	5 バス、鉄道の利便性向上	2.509	2.300	2.247	2.584	2.378	2.921	2.640
	6 上水道の充実	3.020	2.933	2.693	3.030	3.007	3.252	3.342
	7 美しい水環境のための排水処理	2.707	2.867	2.682	2.663	2.632	2.672	2.903
	8 浸水被害の軽減	2.336	2.717	2.344	2.307	2.126	2.367	2.394
	平均	2.295	2.416	2.301	2.318	2.162	2.359	2.278
(6) 教育・文化・スポーツ	1 農業の安定と自立促進	2.617	2.763	2.708	2.677	2.485	2.640	2.414
	2 工業振興	2.391	2.525	2.443	2.427	2.241	2.457	2.273
	3 商業振興	2.387	2.350	2.276	2.333	2.301	2.524	2.657
	4 観光の充実	2.178	2.305	2.228	2.270	2.051	2.147	2.103
	5 雇用安定	2.069	2.233	2.042	2.100	1.914	2.174	2.035
(7) 行政運営	6 消費者保護	2.129	2.317	2.113	2.102	1.977	2.214	2.183
	平均	2.501	2.584	2.410	2.438	2.449	2.643	2.583
	1 生涯学習のまちづくり	2.955	3.067	3.000	2.960	2.840	3.016	2.913
	2 学校教育充実	2.616	2.683	2.393	2.525	2.607	2.779	2.921
	3 家庭・地域・学校の連携強化	2.286	2.373	2.215	2.286	2.216	2.405	2.295
(7) 行政運営	4 芸術・文化活動の支援	2.225	2.237	2.103	2.182	2.235	2.377	2.238
	5 スポーツ振興	2.424	2.559	2.340	2.240	2.348	2.636	2.548
	平均	2.286	2.460	2.169	2.226	2.164	2.431	2.470
	1 計画的、総合的な行政運営	2.217	2.322	2.103	2.180	2.096	2.383	2.387
2 市民と行政との協働によるまちづくり	2.204	2.417	2.110	2.080	2.097	2.333	2.410	
3 計画的、効率的な財政運営	2.095	2.367	1.972	2.061	1.963	2.213	2.246	
4 近隣市町との広域連携	2.625	2.733	2.490	2.584	2.500	2.795	2.838	
平均値		2.455	2.537	2.394	2.418	2.347	2.566	2.580

(は各取り組み別の全体平均値を上回る部分) 満足度は「満足している=4」~「不満である=1」

満足度の上位3傑は1位が「上水道の充実」の3.020、2位が「広報活動」の3.000、3位が「生涯学習のまちづくり」の2.955、下位3傑は42位が「計画的、効率的な財政運営」の2.095、43位が「雇用安定」の2.069、44位が「新駅と都市拠点整備」の2.037となっている。

年代別で「上水道の充実」は30歳代を除き全ての年代で上位3傑に入っており、「広報活動」は全ての年代で上位3傑に入っている。一方、「新駅と都市拠点整備」は20歳代を除き全ての年代で下位3傑に入っており、「雇用安定」は40歳代を除き全ての年代で下位3傑に入っている。

表 満足度の上下位3傑

	1位	2位	3位	42位	43位	44位
全体	上水道の充実 (都市基盤) 3.020	広報活動 (市民交流) 3.000	生涯学習のまちづくり(教育・文化・スポーツ) 2.955	計画的、効率的な財政運営 (行政運営) 2.095	雇用安定 (産業振興) 2.069	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 2.037
20歳代	生涯学習のまちづくり(教育・文化・スポーツ) 3.067	広報活動 (市民交流) 3.000	上水道の充実 (都市基盤) 2.933	芸術・文化活動の支援(教育・文化・スポーツ) 2.237	雇用安定 (産業振興) 2.233	防犯・交通安全 (生活環境) 2.167
30歳代	生涯学習のまちづくり(教育・文化・スポーツ) 3.000	広報活動 (市民交流) 2.900	みどり豊かなまちづくり (生活環境) 2.780	雇用安定 (産業振興) 2.042	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 2.021	計画的、効率的な財政運営 (行政運営) 1.972
40歳代	上水道の充実 (都市基盤) 3.030	生涯学習のまちづくり(教育・文化・スポーツ) 2.960	広報活動 (市民交流) 2.878	市民と行政との協働によるまちづくり (行政運営) 2.080	計画的、効率的な財政運営 (行政運営) 2.061	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 1.889
50歳代	上水道の充実 (都市基盤) 3.007	広報活動 (市民交流) 2.993	生涯学習のまちづくり(教育・文化・スポーツ) 2.840	計画的、効率的な財政運営 (行政運営) 1.963	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 1.920	雇用安定 (産業振興) 1.914
60歳代	上水道の充実 (都市基盤) 3.252	広報活動 (市民交流) 3.069	生涯学習のまちづくり(教育・文化・スポーツ) 3.016	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 2.195	雇用安定 (産業振興) 2.174	観光の充実 (産業振興) 2.147
70歳以上	上水道の充実 (都市基盤) 3.342	広報活動 (市民交流) 3.243	消防・救急 (生活環境) 3.039	道路整備 (都市基盤) 2.058	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 2.048	雇用安定 (産業振興) 2.035

注) 上段は「取り組み」()内は「分野」、下段は「平均値」
(は全体の1位～3位、42位～44位以外の取り組み)

重要度

「重要である = 4点」、「やや重要である = 3点」、「あまり重要でない = 2点」、「重要でない = 1点」として点数化したもので、重要度の全体の平均値は 3.447、「重要である（4点）」と「やや重要である（3点）」の中間の水準にある。各取り組みの重要度は、3.781（「上水道の充実」）から、2.716（「観光の充実」）の間に分布している。

年代別では、60歳代・70歳以上の順で平均値以上が多く、40歳代では平均値以下が多い。

表 重要度の平均点

分野	取り組み	全体	年代別					
			20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
(1) 市民交流	平均	3.287	3.311	3.280	3.285	3.263	3.321	3.258
	1 コミュニティ活動の促進	3.211	3.000	3.054	3.227	3.284	3.317	3.385
	2 男女共同参画の推進	3.027	3.161	2.933	3.061	2.935	3.140	3.050
	3 平和で思いやりのある地域社会づくり	3.427	3.554	3.372	3.474	3.364	3.463	3.443
	4 国際交流・国内交流	2.992	2.982	3.068	2.937	3.044	2.939	2.873
	5 市民参加のまちづくり	3.401	3.404	3.477	3.361	3.394	3.356	3.365
	6 広報活動	3.588	3.544	3.570	3.546	3.599	3.610	3.667
	7 市政情報の提供	3.606	3.737	3.658	3.629	3.533	3.552	3.581
	8 情報ネットワークづくり	3.043	3.105	3.107	3.042	2.947	3.195	2.698
(2) 健康福祉	平均	3.648	3.733	3.667	3.598	3.613	3.654	3.661
	1 地域福祉のまちづくり	3.579	3.684	3.608	3.526	3.529	3.597	3.581
	2 児童福祉	3.600	3.842	3.676	3.594	3.560	3.509	3.444
	3 保健・予防体制	3.700	3.786	3.676	3.612	3.702	3.742	3.739
	4 高齢者福祉	3.617	3.702	3.642	3.583	3.597	3.609	3.597
	5 障害者（児）福祉	3.676	3.684	3.682	3.635	3.636	3.705	3.750
	6 国民健康保険・老人保健	3.715	3.702	3.716	3.639	3.657	3.762	3.855
(3) 生活環境	平均	3.615	3.626	3.641	3.624	3.549	3.650	3.603
	1 みどり豊かなまちづくり	3.506	3.536	3.473	3.485	3.455	3.636	3.462
	2 居住環境向上	3.482	3.375	3.587	3.455	3.381	3.540	3.476
	3 防災体制の充実	3.741	3.821	3.752	3.740	3.688	3.738	3.766
	4 消防・救急	3.775	3.893	3.736	3.812	3.709	3.787	3.815
	5 防犯・交通安全	3.769	3.857	3.831	3.810	3.655	3.766	3.726
	6 生活環境向上	3.412	3.418	3.439	3.434	3.388	3.439	3.317
	7 資源循環型社会	3.619	3.482	3.669	3.630	3.567	3.648	3.662
(4) 都市基盤	平均	3.495	3.497	3.423	3.478	3.475	3.577	3.573
	1 秩序ある土地利用推進	3.453	3.411	3.333	3.440	3.397	3.605	3.613
	2 土地区画整理など市街地整備	3.264	3.161	3.116	3.202	3.257	3.492	3.361
	3 新駅と都市拠点整備	3.042	3.123	2.925	3.020	3.059	3.148	3.051
	4 道路整備	3.479	3.579	3.422	3.444	3.407	3.559	3.581
	5 バス、鉄道の利便性向上	3.557	3.737	3.564	3.436	3.564	3.573	3.530
	6 上水道の充実	3.781	3.754	3.713	3.760	3.804	3.794	3.924
	7 美しい水環境のための排水処理	3.661	3.579	3.622	3.743	3.620	3.706	3.710
	8 浸水被害の軽減	3.722	3.632	3.693	3.782	3.690	3.738	3.812
(5) 産業振興	平均	3.165	3.042	3.103	3.127	3.202	3.221	3.310
	1 農業の安定と自立促進	3.195	3.054	3.076	3.214	3.222	3.237	3.491
	2 工業振興	3.119	2.911	3.056	3.112	3.158	3.172	3.300
	3 商業振興	3.117	2.982	3.021	3.051	3.213	3.148	3.310
	4 観光の充実	2.716	2.500	2.639	2.717	2.716	2.895	2.778
	5 雇用安定	3.386	3.316	3.315	3.343	3.439	3.427	3.500
	6 消費者保護	3.454	3.491	3.514	3.323	3.463	3.449	3.481
(6) 教育・文化・スポーツ	平均	3.376	3.323	3.351	3.352	3.376	3.445	3.390
	1 生涯学習のまちづくり	3.456	3.456	3.429	3.390	3.504	3.476	3.458
	2 学校教育充実	3.623	3.509	3.637	3.646	3.591	3.638	3.714
	3 家庭・地域・学校の連携強化	3.553	3.473	3.586	3.571	3.548	3.538	3.558
	4 芸術・文化活動の支援	3.070	3.054	3.000	3.021	3.067	3.231	3.019
	5 スポーツ振興	3.180	3.125	3.103	3.133	3.173	3.344	3.204
(7) 行政運営	平均	3.590	3.537	3.523	3.561	3.604	3.673	3.638
	1 計画的、総合的な行政運営	3.548	3.518	3.462	3.495	3.571	3.647	3.630
	2 市民と行政との協働によるまちづくり	3.575	3.544	3.514	3.561	3.583	3.659	3.589
	3 計画的、効率的な財政運営	3.652	3.596	3.628	3.653	3.662	3.700	3.636
	4 近隣市町との広域連携	3.583	3.491	3.490	3.535	3.601	3.688	3.698
平均値		3.447	3.438	3.422	3.428	3.430	3.498	3.482

(は各取り組み別の全体平均値を上回る部分) 重要度は「重要である=4」～「重要ではない=1」で換算

重要度の上位3傑は1位が「上水道の充実」の3.781、2位が「消防・救急」の3.775、3位が「防犯・交通安全」の3.769、下位3傑は42位が「男女共同参画の推進」の3.027、43位が「国際交流・国内交流」の2.992、44位が「観光の充実」の2.716となっている。

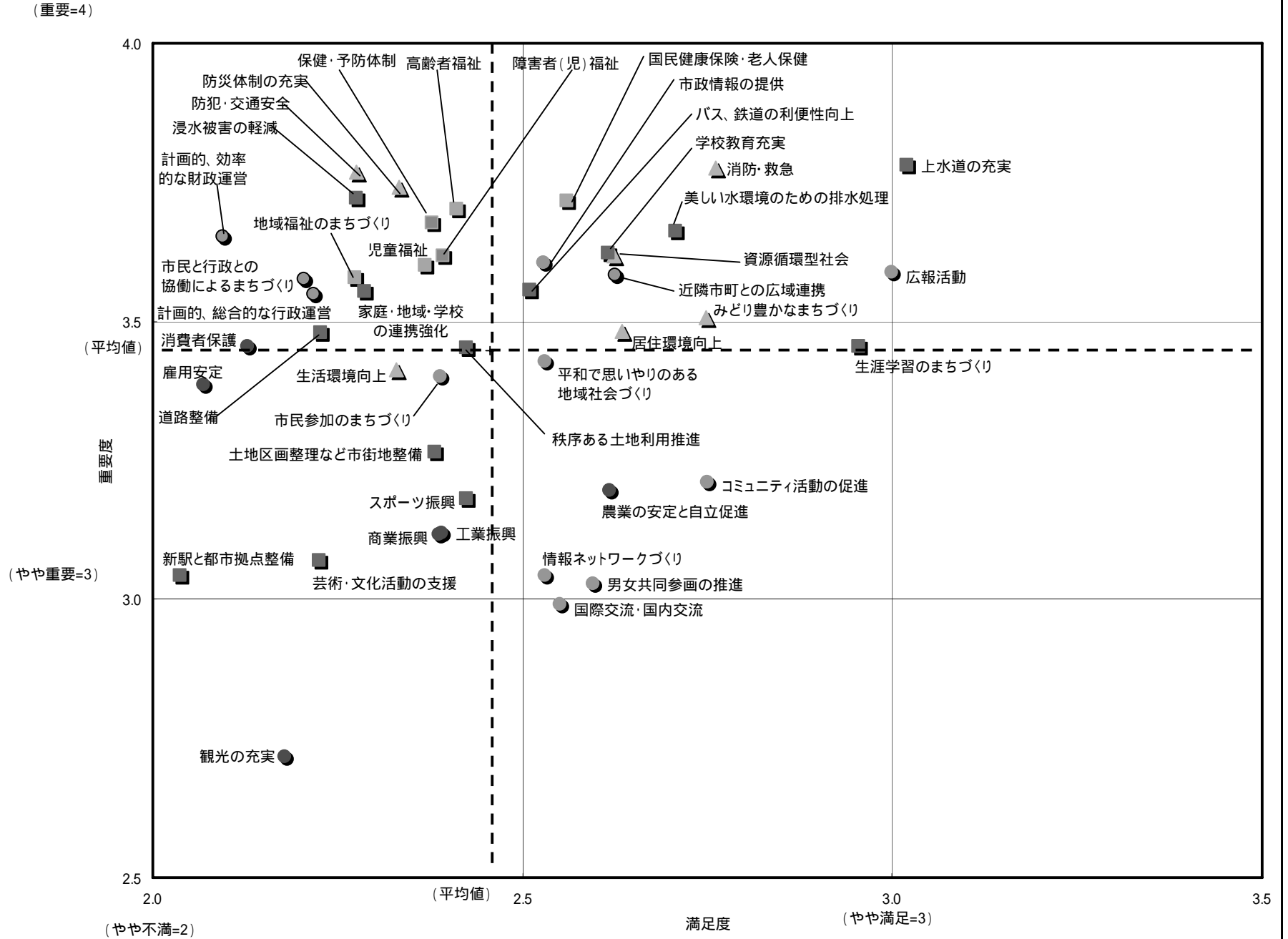
年代別で「上水道の充実」は50歳代以上の年代で上位3傑に入っており、「消防・救急」は全ての年代で上位3傑に入っている。一方、「観光の充実」は全ての年代で下位3傑に入っており、「国際交流・国内交流」は30歳代および50歳代を除き全ての年代で下位3傑に入っている。

表 重要度の上下位3傑

	1位	2位	3位	42位	43位	44位
全体	上水道の充実 (都市基盤) 3.781	消防・救急 (生活環境) 3.775	防犯・交通安全 (生活環境) 3.769	男女共同参画の推進 (市民交流) 3.027	国際交流・国内交流 (市民交流) 2.992	観光の充実 (産業振興) 2.716
20歳代	消防・救急 (生活環境) 3.893	防犯・交通安全 (生活環境) 3.857	児童福祉 (健康福祉) 3.842	国際交流・国内交流 (市民交流) 2.982	工業振興 (産業振興) 2.911	観光の充実 (産業振興) 2.500
30歳代	防犯・交通安全 (生活環境) 3.831	防災体制の充実 (生活環境) 3.752	消防・救急 (生活環境) 3.736	男女共同参画の推進 (市民交流) 2.933	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 2.925	観光の充実 (産業振興) 2.639
40歳代	消防・救急 (生活環境) 3.812	防犯・交通安全 (生活環境) 3.810	浸水被害の軽減 (都市基盤) 3.782	新駅と都市拠点整備 (都市基盤) 3.020	国際交流・国内交流 (市民交流) 2.937	観光の充実 (産業振興) 2.717
50歳代	上水道の充実 (都市基盤) 3.804	消防・救急 (生活環境) 3.709	保健・予防体制 (健康福祉) 3.702	情報ネットワークづくり (市民交流) 2.947	男女共同参画の推進 (市民交流) 2.935	観光の充実 (産業振興) 2.716
60歳代	上水道の充実 (都市基盤) 3.794	消防・救急 (生活環境) 3.787	防犯・交通安全 (生活環境) 3.766	男女共同参画の推進 (市民交流) 3.140	国際交流・国内交流 (市民交流) 2.939	観光の充実 (産業振興) 2.895
70歳以上	上水道の充実 (都市基盤) 3.924	国民健康保険・老人保健 (健康福祉) 3.855	消防・救急 (生活環境) 3.815	国際交流・国内交流 (市民交流) 2.873	観光の充実 (産業振興) 2.778	情報ネットワークづくり (市民交流) 2.698

注) 上段は「取り組み」()内は「分野」、下段は「平均値」
(は全体の1位～3位、42位～44位以外の取り組み)

満足度・重要度の散布図



(4) 重点的に取り組むべき分野の重要度

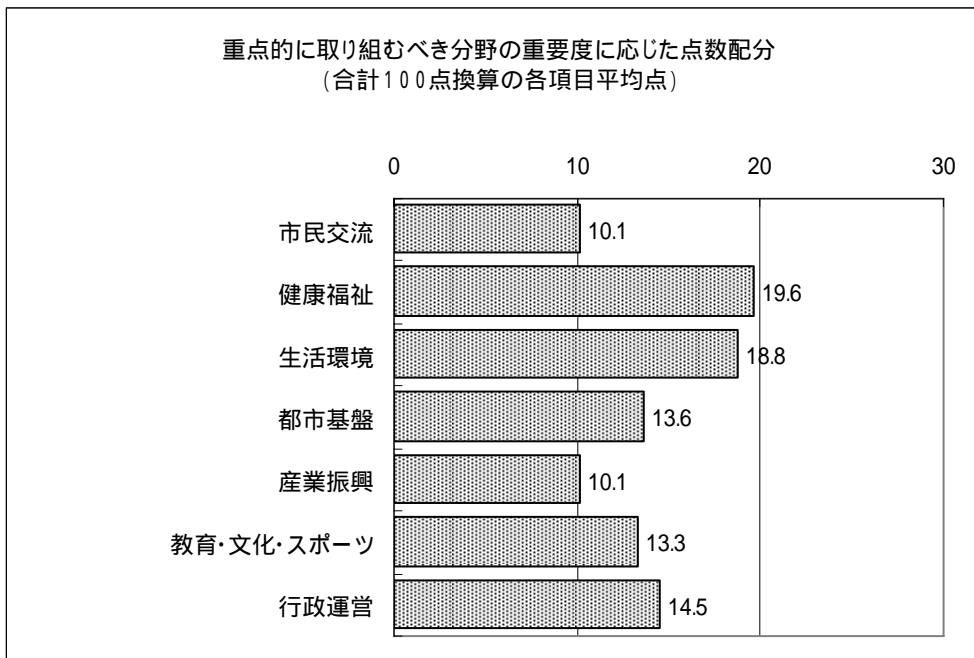
問4 吉川市が平成19年度から23年度までの5年間に重点的に取り組むべき分野の重要度をお尋ねします。問3における7つの分野からあなたの考える重要度に応じて点数をつけてください。

各分野の重要度に応じた点数配分の平均点は、「健康福祉」が最も高く、次いで「生活環境」、「行政運営」の順となっている。

(合計して70点を100点換算)

				平均
市	民	交	流	10.1
健	康	福	祉	19.6
生	活	環	境	18.8
都	市	基	盤	13.6
産	業	振	興	10.1
教	育	・	文	化
		・	ス	ポ
			ー	ツ
行	政	運	営	14.5

		実数	比率
記入	有効	569	81.3%
	無効	46	6.6%
無記入		85	12.1%
母数		700	100.0%



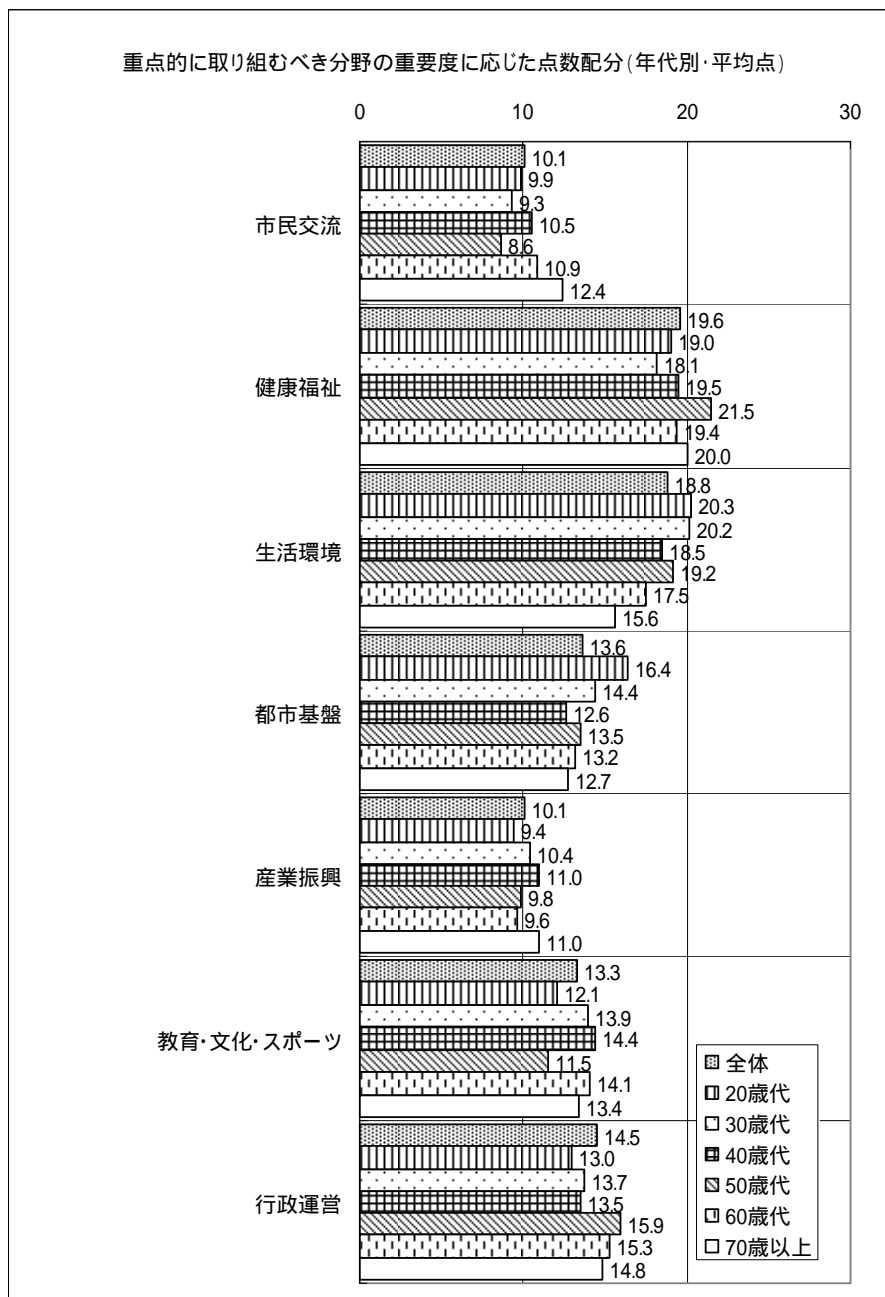
【年代別】

100点換算で20点を超えているのは、「健康福祉」の50歳代と70歳以上、「生活環境」の20歳代と30歳代となっている。

(合計して70点を100点換算)

	年代別							無記入
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上		
市民交流	9.9	9.3	10.5	8.6	10.9	12.4	14.3	
健康福祉	19.0	18.1	19.5	21.5	19.4	20.0	7.1	
生活環境	20.3	20.2	18.5	19.2	17.5	15.6	21.4	
都市基盤	16.4	14.4	12.6	13.5	13.2	12.7	21.4	
産業振興	9.4	10.4	11.0	9.8	9.6	11.0	7.1	
教育・文化・スポーツ	12.1	13.9	14.4	11.5	14.1	13.4	7.1	
行政運営	13.0	13.7	13.5	15.9	15.3	14.8	21.4	

	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
記入有効	56	91.8%	129	84.9%	89	87.3%	121	80.7%	112	80.6%	61	66.3%	1	25.0%
記入無効	4	6.6%	10	6.6%	10	9.8%	6	4.0%	8	5.8%	8	8.7%	0	0.0%
無記入	1	1.6%	13	8.5%	3	2.9%	23	15.3%	19	13.6%	23	25.0%	3	75.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%



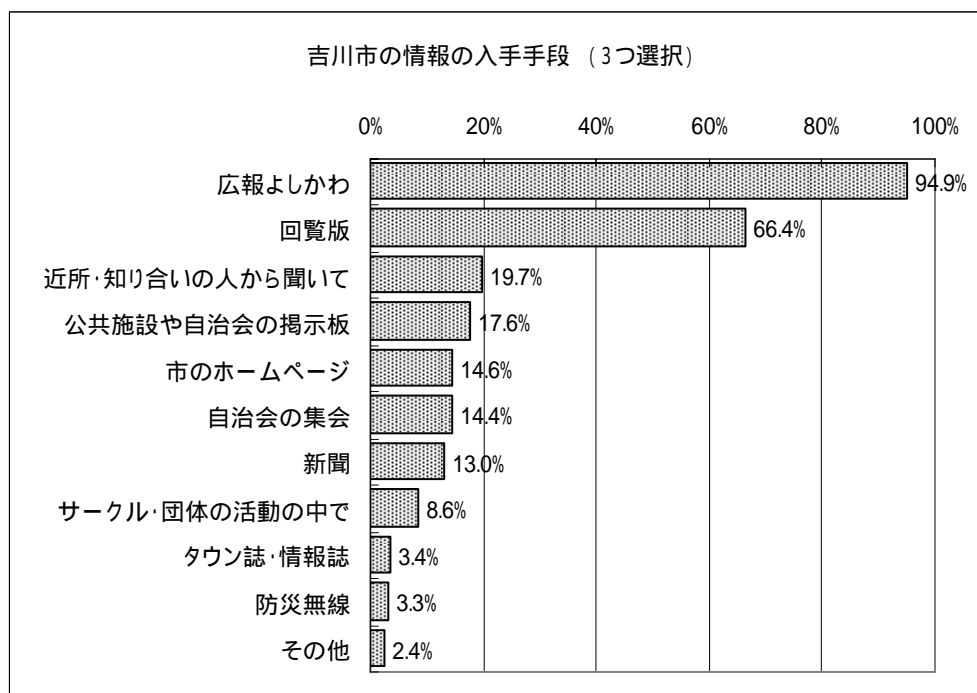
(5) 情報の入手方法

問5 . あなたは、吉川市の情報をどこから知りますか

吉川市の情報の入手手段は、「広報よしかわ」が最も多く、次いで「回覧版」、「近所・知り合いの人から聞いて」の順となっている。

(3つ選択)

	実数	比率
広 報 よ し か わ	664	94.9%
市 の ホ ー ム ペ ー ジ	102	14.6%
回 覧 版	465	66.4%
新 聞	91	13.0%
公 共 施 設 や 自 治 会 の 掲 示 板	123	17.6%
近 所 ・ 知 り 合 い の 人 か ら 聞 い て	138	19.7%
サ ー ク ル ・ 団 体 の 活 動 の 中 で	60	8.6%
自 治 会 の 集 会	101	14.4%
防 災 無 線	23	3.3%
タ ウ ン 誌 ・ 情 報 誌	24	3.4%
そ の 他	17	2.4%
母 数	700	100.0%

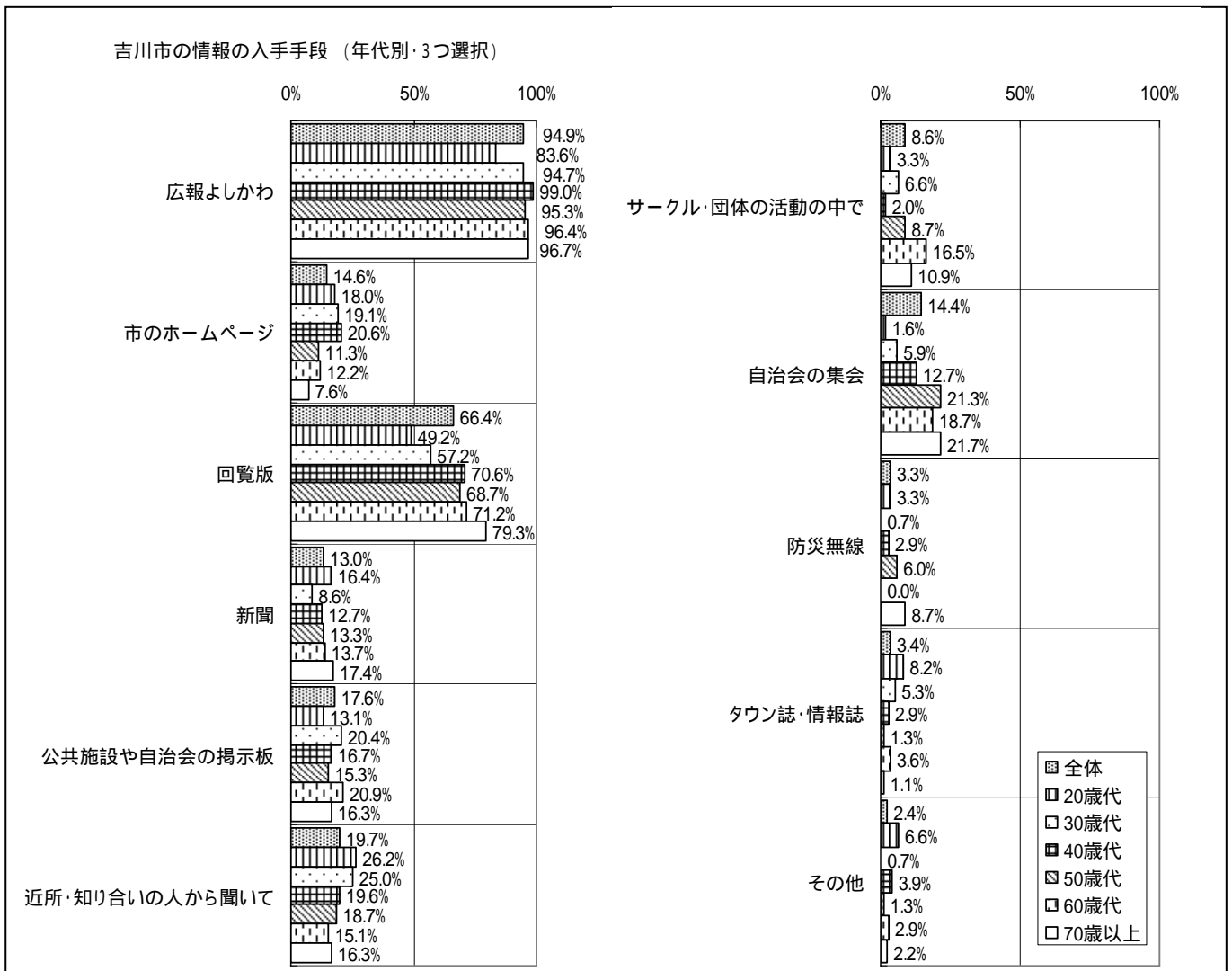


【年代別】

吉川市の情報の入手手段として一番回答が多かった「広報よしかわ」の年代別をみると、20歳代が全体平均を下回っている。また、「回覧版」では、20歳代および30歳代が全体平均を下回っている。一方、「市のホームページ」では、50歳代、60歳代、70歳以上が全体平均を下回っている。

(3つ選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
広報よしかわ	51	83.6%	144	94.7%	101	99.0%	143	95.3%	134	96.4%	89	96.7%	2	50.0%
市のホームページ	11	18.0%	29	19.1%	21	20.6%	17	11.3%	17	12.2%	7	7.6%	0	0.0%
回覧版	30	49.2%	87	57.2%	72	70.6%	103	68.7%	99	71.2%	73	79.3%	1	25.0%
新聞	10	16.4%	13	8.6%	13	12.7%	20	13.3%	19	13.7%	16	17.4%	0	0.0%
公共施設や自治会の掲示 の掲示板	8	13.1%	31	20.4%	17	16.7%	23	15.3%	29	20.9%	15	16.3%	0	0.0%
近所・知り合いの 人から聞いて	16	26.2%	38	25.0%	20	19.6%	28	18.7%	21	15.1%	15	16.3%	0	0.0%
サークル・団体の 活動の中で	2	3.3%	10	6.6%	2	2.0%	13	8.7%	23	16.5%	10	10.9%	0	0.0%
自治会の集会	1	1.6%	9	5.9%	13	12.7%	32	21.3%	26	18.7%	20	21.7%	0	0.0%
防災無線	2	3.3%	1	0.7%	3	2.9%	9	6.0%	0	0.0%	8	8.7%	0	0.0%
タウン誌・情報誌	5	8.2%	8	5.3%	3	2.9%	2	1.3%	5	3.6%	1	1.1%	0	0.0%
その他	4	6.6%	1	0.7%	4	3.9%	2	1.3%	4	2.9%	2	2.2%	0	0.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%



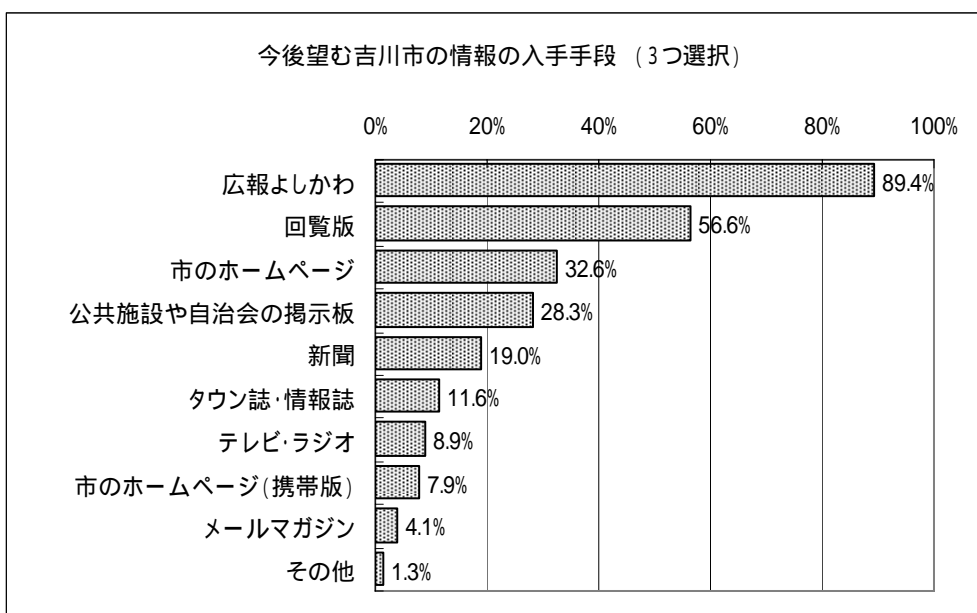
(6) 情報の入手方法の希望

問6. あなたは、今後どのような方法で吉川市の情報を知りたいですか

今後望む吉川市の情報の入手手段は、「広報よしかわ」が最も多く、次いで「回覧版」、「市のホームページ」の順となっている。

(3つ選択)

	実数	比率
広 報 よ し か わ	626	89.4%
市 の ホ ー ム ペ ー ジ	228	32.6%
市 の ホ ー ム ペ ー ジ (携 帯 版)	55	7.9%
回 覧 版	396	56.6%
新 聞	133	19.0%
公 共 施 設 や 自 治 会 の 掲 示 板	198	28.3%
テ レ ビ ・ ラ ジ オ	62	8.9%
メ ー ル マ ガ ジ ン	29	4.1%
タ ウ ン 誌 ・ 情 報 誌	81	11.6%
そ の 他	9	1.3%
母 数	700	100.0%

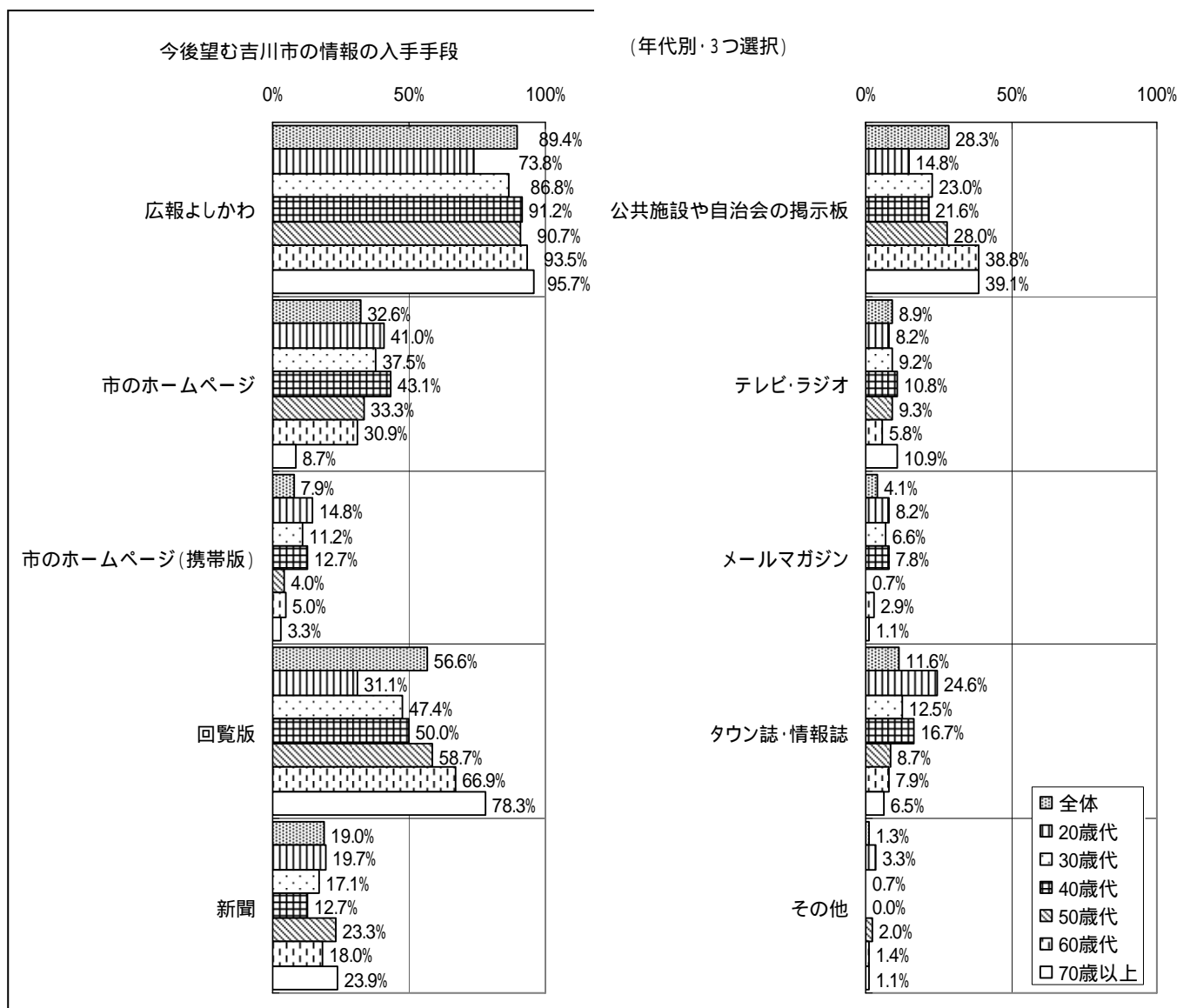


【年代別】

今後望む吉川市の情報の入手手段として一番回答が多かった「広報よしかわ」の年代別をみると、20歳代および30歳代が全体平均を下回っている。また、「回覧版」では、20歳代および30歳代、40歳代が全体平均を下回っている。一方、「市のホームページ」では、60歳代、70歳以上が全体平均を下回っている。

(3つ選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
広報よしかわ	45	73.8%	132	86.8%	93	91.2%	136	90.7%	130	93.5%	88	95.7%	2	50.0%
市のホームページ	25	41.0%	57	37.5%	44	43.1%	50	33.3%	43	30.9%	8	8.7%	1	25.0%
市のホームページ (携帯版)	9	14.8%	17	11.2%	13	12.7%	6	4.0%	7	5.0%	3	3.3%	0	0.0%
回覧版	19	31.1%	72	47.4%	51	50.0%	88	58.7%	93	66.9%	72	78.3%	1	25.0%
新聞	12	19.7%	26	17.1%	13	12.7%	35	23.3%	25	18.0%	22	23.9%	0	0.0%
公共施設や自治会の 掲示版	9	14.8%	35	23.0%	22	21.6%	42	28.0%	54	38.8%	36	39.1%	0	0.0%
テレビ・ラジオ	5	8.2%	14	9.2%	11	10.8%	14	9.3%	8	5.8%	10	10.9%	0	0.0%
メールマガジン	5	8.2%	10	6.6%	8	7.8%	1	0.7%	4	2.9%	1	1.1%	0	0.0%
タウン誌・情報誌	15	24.6%	19	12.5%	17	16.7%	13	8.7%	11	7.9%	6	6.5%	0	0.0%
その他	2	3.3%	1	0.7%	0	0.0%	3	2.0%	2	1.4%	1	1.1%	0	0.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%



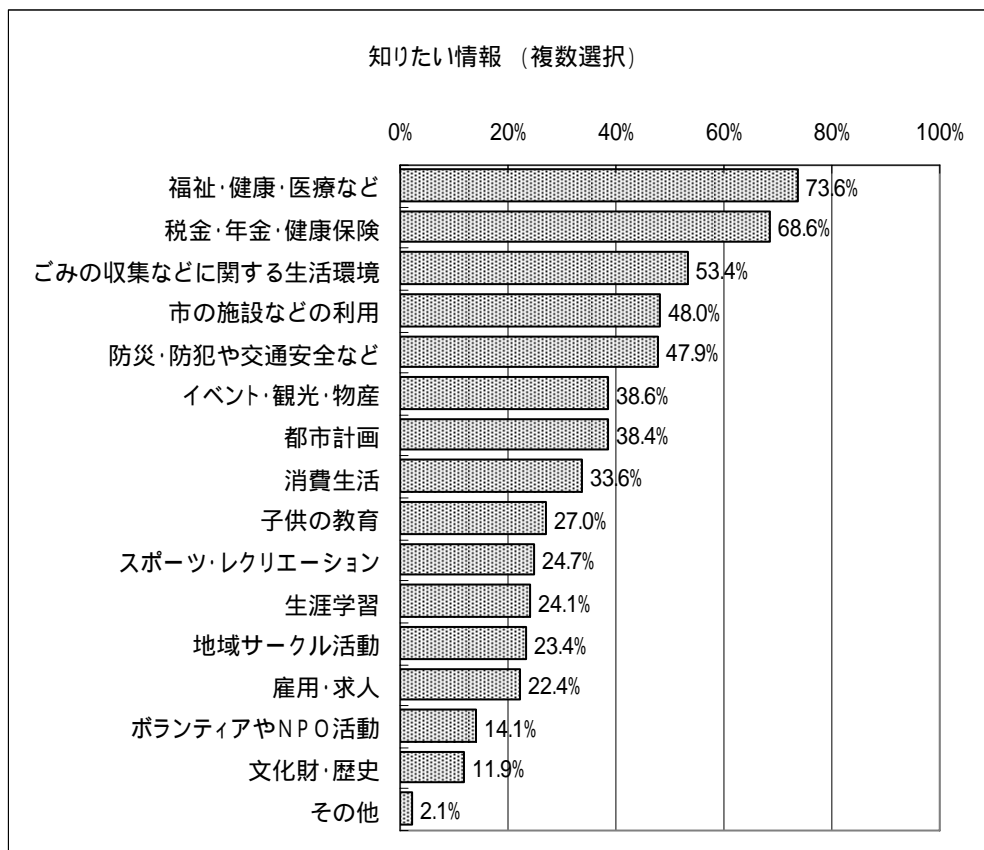
(7) 知りたい情報

問7. あなたは、今後、どのような情報を知りたいですか

知りたい情報の内容については、「福祉・健康・医療など」が最も多く、次いで「税金・年金・健康保険」、「ごみの収集などに関する生活環境」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
イベント・観光・物産	270	38.6%
ボランティアやNPO活動	99	14.1%
福祉・健康・医療など	515	73.6%
税金・年金・健康保険	480	68.6%
防災・防犯や交通安全など	335	47.9%
ごみの収集などに関する生活環境	374	53.4%
市の施設などの利用	336	48.0%
都市計画	269	38.4%
子供の教育	189	27.0%
地域サークル活動	164	23.4%
生涯学習	169	24.1%
文化財・歴史	83	11.9%
スポーツ・レクリエーション	173	24.7%
雇用・求人	157	22.4%
消費生活	235	33.6%
その他	15	2.1%
母数	700	100.0%

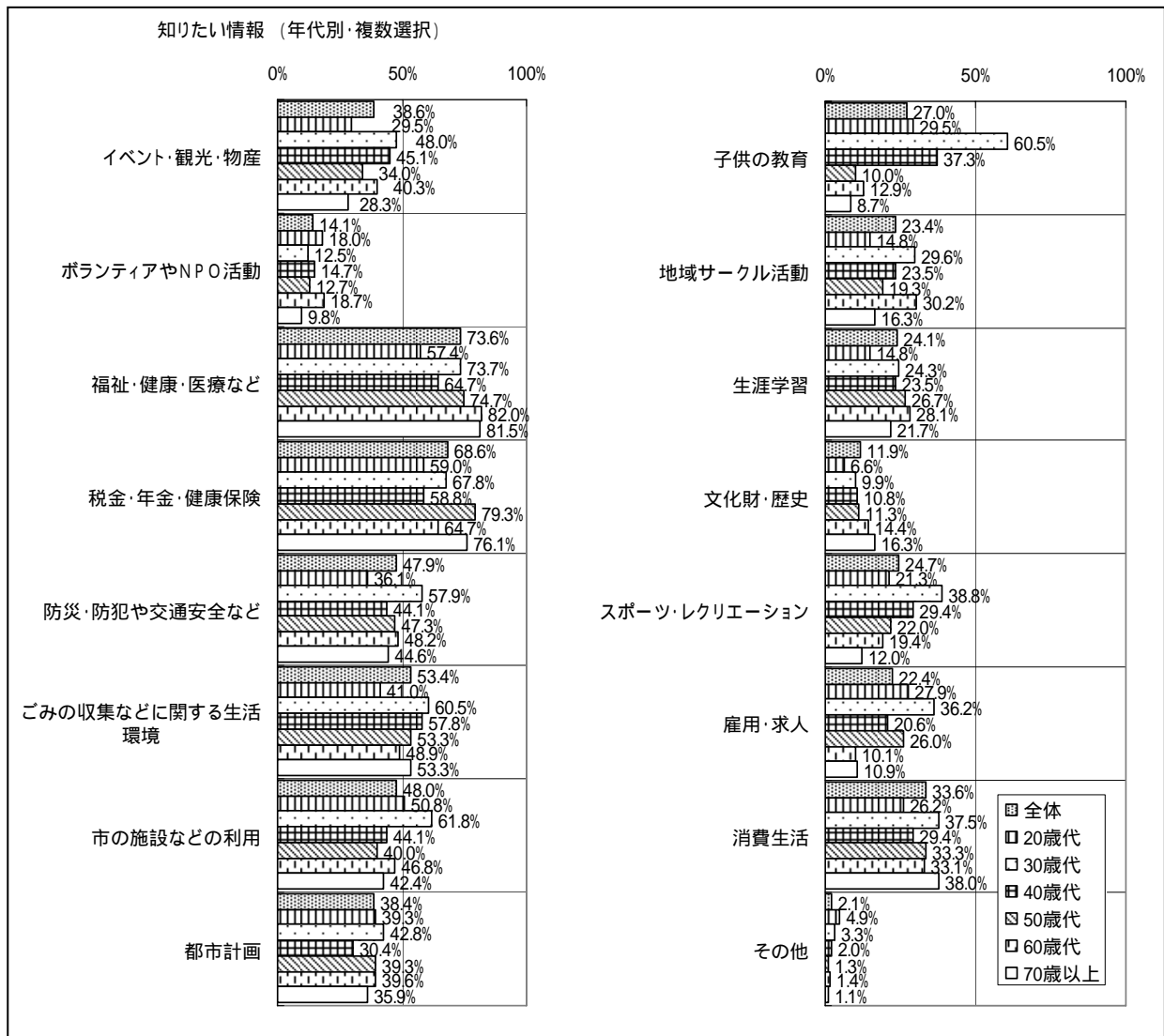


【年代別】

知りたい情報の内容について一番回答が多かった「福祉・健康・医療など」の年代別をみると、20歳代および40歳代が全体平均を下回っている。また、「税金・年金・健康保険」では、50歳代および70歳以上が全体平均を上回っている。一方、「子供の教育」では、30歳代が突出して全体平均を上回っている。

(複数選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
イベント・観光・物産	18	29.5%	73	48.0%	46	45.1%	51	34.0%	56	40.3%	26	28.3%	0	0.0%
ボランティアやNPO活動	11	18.0%	19	12.5%	15	14.7%	19	12.7%	26	18.7%	9	9.8%	0	0.0%
福祉・健康・医療など	35	57.4%	112	73.7%	66	64.7%	112	74.7%	114	82.0%	75	81.5%	1	25.0%
税金・年金・健康保険	36	59.0%	103	67.8%	60	58.8%	119	79.3%	90	64.7%	70	76.1%	2	50.0%
防災・防犯や交通安全など	22	36.1%	88	57.9%	45	44.1%	71	47.3%	67	48.2%	41	44.6%	1	25.0%
ごみの収集などに関する生活環境	25	41.0%	92	60.5%	59	57.8%	80	53.3%	68	48.9%	49	53.3%	1	25.0%
市の施設などの利用	31	50.8%	94	61.8%	45	44.1%	60	40.0%	65	46.8%	39	42.4%	2	50.0%
都市計画	24	39.3%	65	42.8%	31	30.4%	59	39.3%	55	39.6%	33	35.9%	2	50.0%
子供の教育	18	29.5%	92	60.5%	38	37.3%	15	10.0%	18	12.9%	8	8.7%	0	0.0%
地域サークル活動	9	14.8%	45	29.6%	24	23.5%	29	19.3%	42	30.2%	15	16.3%	0	0.0%
生涯学習	9	14.8%	37	24.3%	24	23.5%	40	26.7%	39	28.1%	20	21.7%	0	0.0%
文化財・歴史	4	6.6%	15	9.9%	11	10.8%	17	11.3%	20	14.4%	15	16.3%	1	25.0%
スポーツ・レクリエーション	13	21.3%	59	38.8%	30	29.4%	33	22.0%	27	19.4%	11	12.0%	0	0.0%
雇用・求人	17	27.9%	55	36.2%	21	20.6%	39	26.0%	14	10.1%	10	10.9%	1	25.0%
消費生活	16	26.2%	57	37.5%	30	29.4%	50	33.3%	46	33.1%	35	38.0%	1	25.0%
その他	3	4.9%	5	3.3%	2	2.0%	2	1.3%	2	1.4%	1	1.1%	0	0.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%



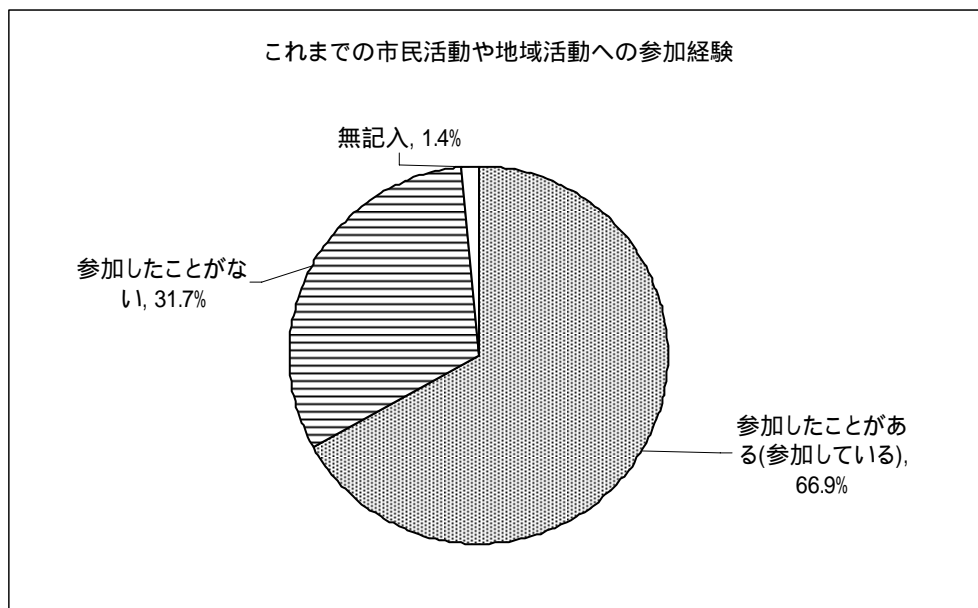
(8) 市民活動や地域活動への参加の有無

問 8 . あなたは、これまでに市民活動や地域活動に参加したことがありますか

これまでの市民活動および地域活動への参加経験は、「参加したことがある(参加している)」が最も多く過半数を占めている。

(1つ選択)

	実数	比率
参加したことがある(参加している)	468	66.9%
参加したことがない	222	31.7%
無記入	10	1.4%
母数	700	100.0%

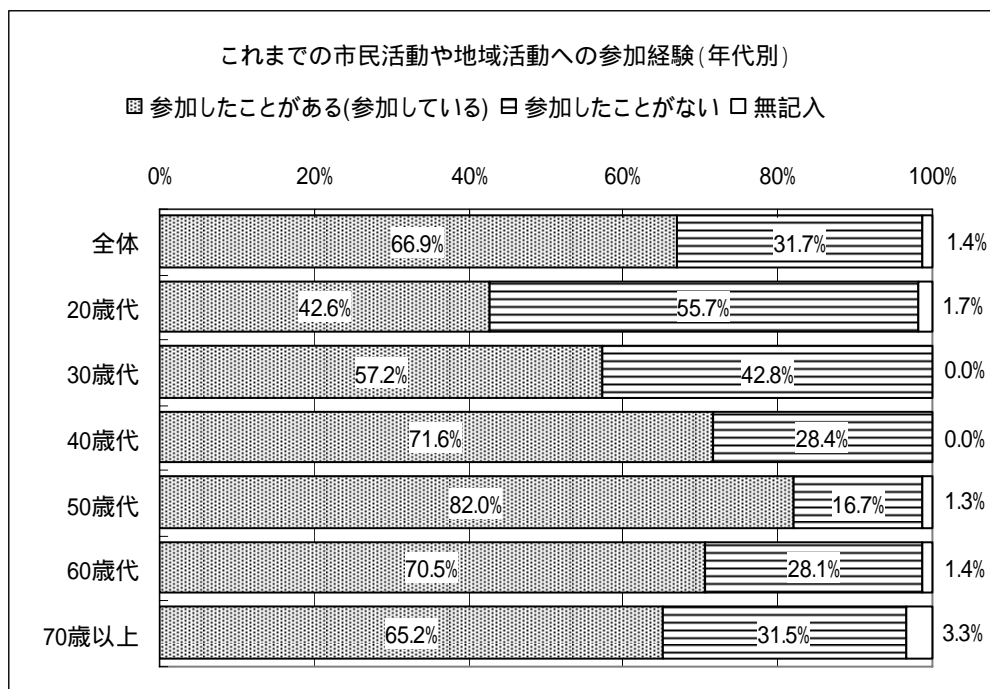


【年代別】

これまでの市民活動および地域活動への参加経験を年代別でみると、「参加したことがある(参加している)」は、50歳代が最も多く、次いで40歳代、60歳代の順となっている。一方、「参加したことがない」は、20歳代が最も多く、次いで30歳代の順となっている。

(1つ選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
参加したことがある(参加している)	26	42.6%	87	57.2%	73	71.6%	123	82.0%	98	70.5%	60	65.2%	1	25.0%
参加したことがない	34	55.7%	65	42.8%	29	28.4%	25	16.7%	39	28.1%	29	31.5%	1	25.0%
無記入	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.3%	2	1.4%	3	3.3%	2	50.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%

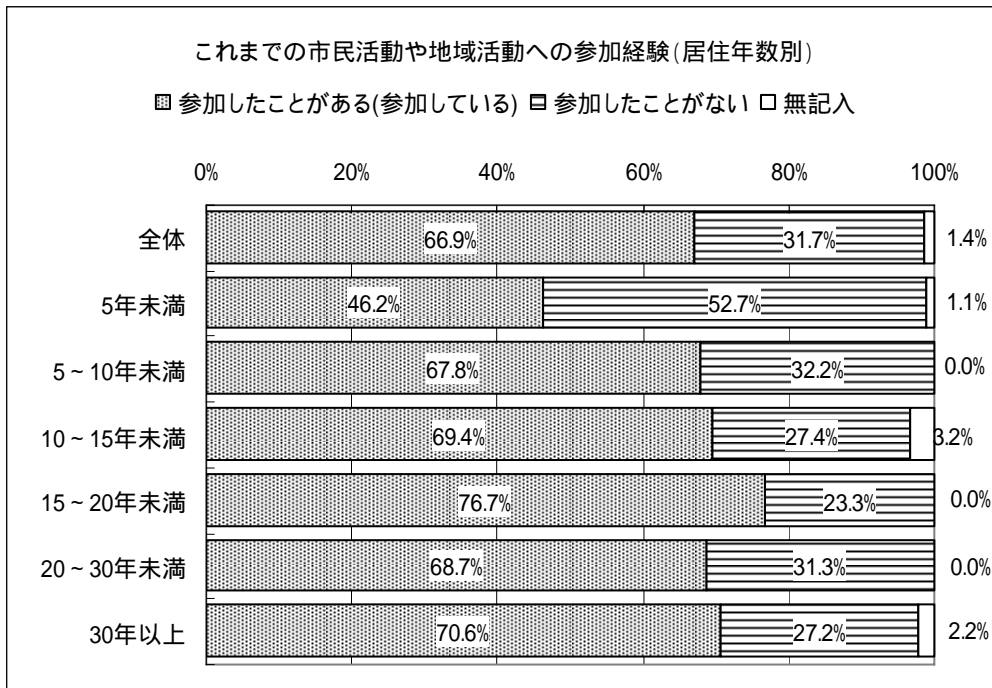


【居住年数別】

これまでの市民活動および地域活動への参加経験を居住年数別でみると、「参加したことがある(参加している)」は、15～20年未満が最も多く、次いで30年以上の順となっている。一方、「参加したことがない」は、5年未満が最も多く、次いで5～10年未満の順となっている。

(1つ選択)

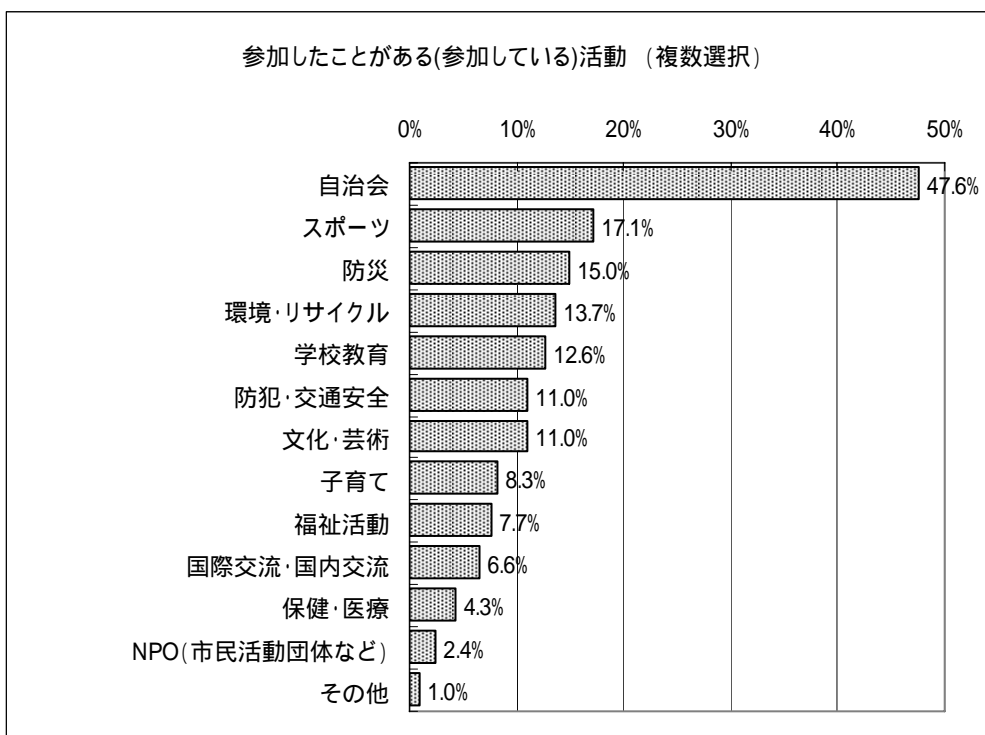
	居住年数別													
	5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20～30年未満		30年以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
参加したことがある (参加している)	42	46.2%	59	67.8%	43	69.4%	46	76.7%	114	68.7%	161	70.6%	3	50.0%
参加したことがない	48	52.7%	28	32.2%	17	27.4%	14	23.3%	52	31.3%	62	27.2%	1	16.7%
無記入	1	1.1%	0	0.0%	2	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	2.2%	2	33.3%
母数	91	100%	87	100%	62	100%	60	100%	166	100%	228	100%	6	100%



「1.」を選んだ方、次の中から参加したことがある(参加している)活動
 問8で回答した「参加したことがある(参加している)」の活動内容は、「自治会」が最も多く、
 次いで「スポーツ」、「防災」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
自治会	333	47.6%
国際交流・国内交流	46	6.6%
福祉活動	54	7.7%
子育て	58	8.3%
保健・医療	30	4.3%
防災	105	15.0%
防犯・交通安全	77	11.0%
環境・リサイクル	96	13.7%
文化・芸術	77	11.0%
スポーツ	120	17.1%
学校教育	88	12.6%
NPO(市民活動団体など)	17	2.4%
その他	7	1.0%
母数	700	100.0%



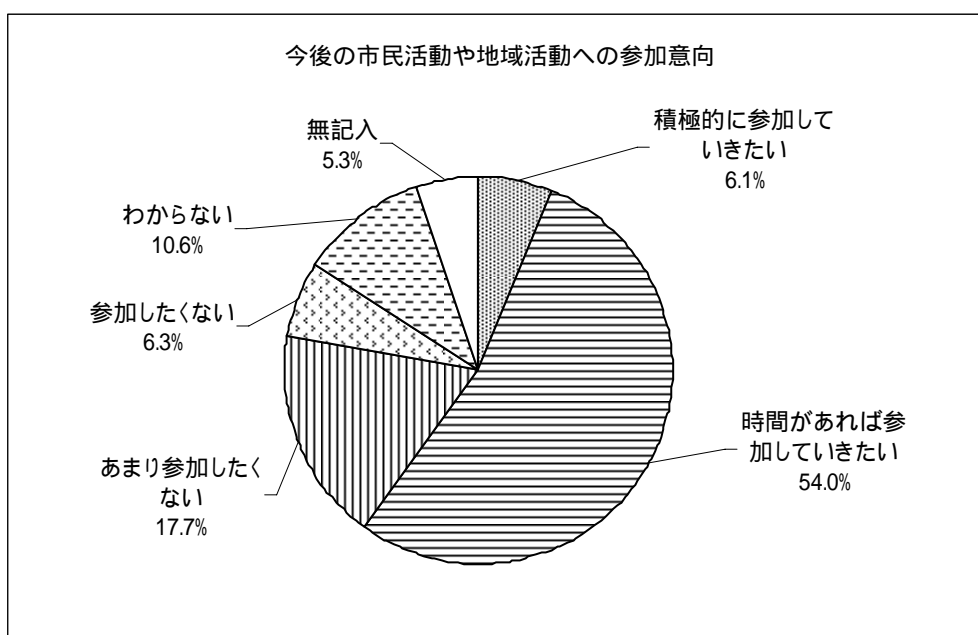
(9) 市民活動や地域活動への参加の希望

問9. 今後、市民活動や地域活動に参加していきたいと思いませんか

市民活動や地域活動に対する今後の参加意向については、「時間があれば参加していきたい」が最も多く過半数を占めている。次いで「あまり参加したくない」、「参加したくない」の順となっている。

(1つ選択)

	実数	比率
積極的に参加していきたい	43	6.1%
時間があれば参加していきたい	378	54.0%
あまり参加したくない	124	17.7%
参加したくない	44	6.3%
わからない	74	10.6%
無記入	37	5.3%
母数	700	100.0%

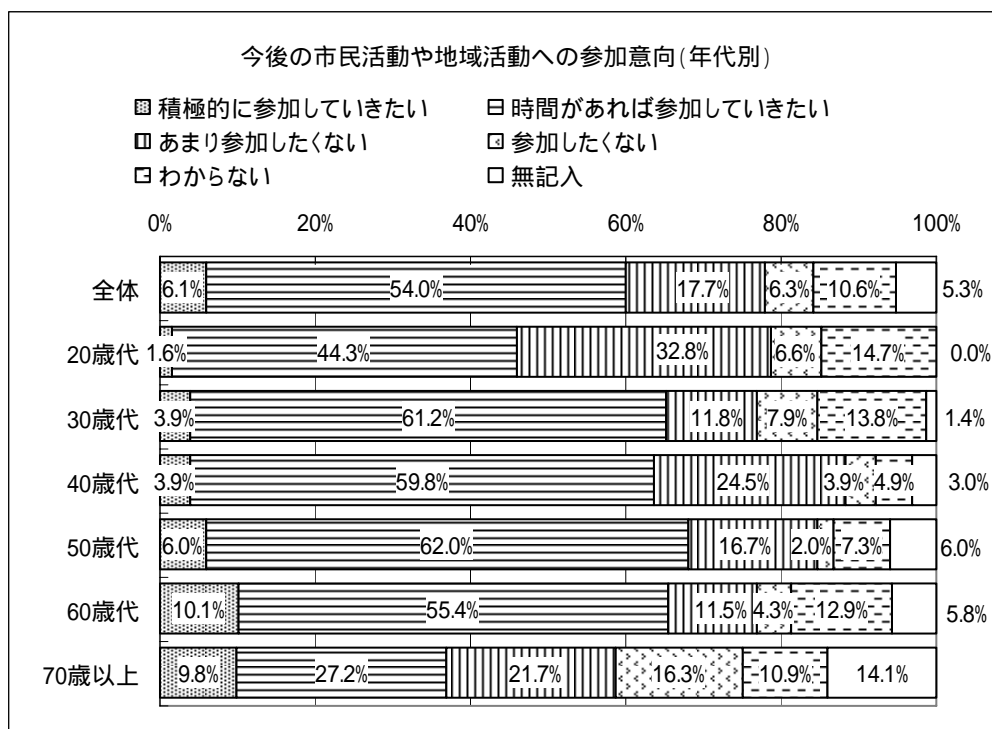


【年代別】

市民活動や地域活動に対する今後の参加意向について年代別でみると、20歳代から60歳代までは、「時間があれば参加したい」とする回答が一番多く、次いで「あまり参加したくない」の順となっている。一方、70歳以上は「時間があれば参加したい」とする回答が一番多いものの、「あまり参加したくない」との差が他の年代より少なくなっている。

(1つ選択)

	年代別													
	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
積極的に参加していきたい	1	1.6%	6	3.9%	4	3.9%	9	6.0%	14	10.1%	9	9.8%	0	0.0%
時間があれば参加していきたい	27	44.3%	93	61.2%	61	59.8%	93	62.0%	77	55.4%	25	27.2%	2	50.0%
あまり参加したくない	20	32.8%	18	11.8%	25	24.5%	25	16.7%	16	11.5%	20	21.7%	0	0.0%
参加したくない	4	6.6%	12	7.9%	4	3.9%	3	2.0%	6	4.3%	15	16.3%	0	0.0%
わからない	9	14.7%	21	13.8%	5	4.9%	11	7.3%	18	12.9%	10	10.9%	0	0.0%
無記入	0	0.0%	2	1.4%	3	3.0%	9	6.0%	8	5.8%	13	14.1%	2	50.0%
母数	61	100%	152	100%	102	100%	150	100%	139	100%	92	100%	4	100%

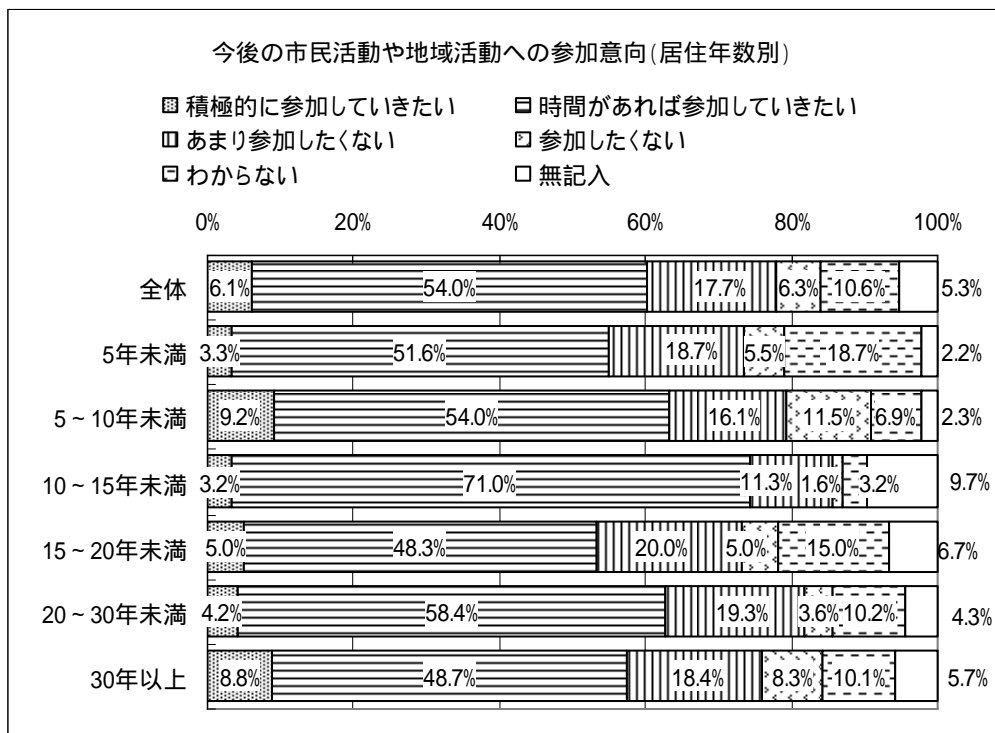


【居住年数別】

市民活動や地域活動に対する今後の参加意向について居住年数別でみると、ほぼ全体平均と同じ傾向であるが、10～15年未満で「時間があれば参加していきたい」と回答した率が特に高くなっている。

(1つ選択)

	居住年数別													
	5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20～30年未満		30年以上		無記入	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
積極的に参加していきたい	3	3.3%	8	9.2%	2	3.2%	3	5.0%	7	4.2%	20	8.8%	0	0.0%
時間があれば参加していきたい	47	51.6%	47	54.0%	44	71.0%	29	48.3%	97	58.4%	111	48.7%	3	50.0%
あまり参加したくない	17	18.7%	14	16.1%	7	11.3%	12	20.0%	32	19.3%	42	18.4%	0	0.0%
参加したくない	5	5.5%	10	11.5%	1	1.6%	3	5.0%	6	3.6%	19	8.3%	0	0.0%
わからない	17	18.7%	6	6.9%	2	3.2%	9	15.0%	17	10.2%	23	10.1%	0	0.0%
無記入	2	2.2%	2	2.3%	6	9.7%	4	6.7%	7	4.3%	13	5.7%	3	50.0%
母数	91	100%	87	100%	62	100%	60	100%	166	100%	228	100%	6	100%



「1.」または「2.」を選んだ方、次の中から今後、参加したい活動
 問9で回答した「積極的に参加していきたい」および「時間があれば参加していきたい」の活
 動内容は、「自治会」が最も多く、次いで「文化・芸術」、「スポーツ」の順となっている。

(複数選択)

	実数	比率
自治会	188	26.9%
国際交流・国内交流	78	11.1%
福祉活動	134	19.1%
子育て	73	10.4%
保健・医療	91	13.0%
防災	112	16.0%
防犯・交通安全	105	15.0%
環境・リサイクル	140	20.0%
文化・芸術	156	22.3%
スポーツ	144	20.6%
学校教育	66	9.4%
NPO(市民活動団体など)	59	8.4%
その他	8	1.1%
母数	700	100.0%

